

# 2020 年度事業報告書



一般財団法人 出版文化産業振興財団



## 目 次

2020 年度事業報告	3
2020 年度収支報告書及び財産目録	32
2021 年度事業計画並びに予算	45
定款	54



# 2020 年度事業報告

(2020 年 4 月 1 日から 2021 年 3 月 31 日まで)

一般財団法人 出版文化産業振興財団

## <総務関係>

### 1. 理事会・評議員会の開催

#### ①第122回理事会

月日：7月17日 書面決議

議題：第1号議案 「2019年度事業報告並びに決算案、監査報告」

第2号議案 「定款の一部変更について」

#### 【評議員】

(現) 第8条 この法人に評議員20名以上30名以内を置く。

(改定後) 第8条 この法人に評議員10名以上15名以内を置く。

#### 【理事】

第20条 この法人に次の役員を置く。

(現) (1) 理事20名以上30名以内

(改定後) (1) 理事10名以上15名以内

第3号議案 「任期满了に伴う評議員・理事・監事の改選について」

#### ②第74回評議員会

月日：7月31日 書面決議

議題：第1号議案 「2019年度事業報告並びに決算案、監査報告」

第2号議案 「定款の一部変更について」

第3号議案 「任期满了に伴う評議員・理事・監事の改選について」

#### ③第123回理事会

月日：8月17日 書面決議

議題：第1号議案 「定款第21条2による理事長及び、副理事長、専務理事の選定」

第2号議案 「定款第21条3による業務執行理事の選定」

#### ④第75回評議員会並びに第124回理事会

月日：12月4日 書面決議

議題：第1号議案 「2020年度上期の事業報告並びに収支報告」

第2号議案 「2020年度下期事業について」

第3号議案 「2021年度子どもゆめ基金助成申請について」

⑤第 76 回評議員会並びに第 125 回理事会

月日：3 月 25 日 会場：出版クラブビル 4F 会議室

議題：第 1 号議案 「2020 年度事業報告案並びに収支見通し」

第 2 号議案 「2021 年度事業計画並びに収支予算案について」

第 3 号議案 「定款の一部変更について」

第 20 条 この法人に次の役員を置く。

(現) (1) 理事 10 名以上 15 名以内

(改定後) (1) 理事 10 名以上 20 名以内

同 2 項

(現) 理事のうち 1 名を理事長とし、4 名を副理事長、1 名を専務理事、6 名を常務理事とし、2 名以内を業務執行理事とすることができる。

(改定後) 理事のうち 1 名を理事長とし、4 名以内を副理事長、1 名を専務理事、4 名以内を常務理事、2 名以内を業務執行理事とすることができる。

第 4 号議案 「役員の一部交代について」

退任理事 小柳貴史 (JPIC 専務理事)

新任理事 松木修一 (トーハン 執行役員)

金田 徹 (日本出版販売 仕入流通本部部長)

※新任理事は 2021 年 4 月 21 日付の選任とする。

第 5 号議案 「専務理事・常務理事の互選について」

専務理事 松木修一

常務理事 金田 徹

## 事業報告

### 1. 生涯学習事業

#### ①「JPIC 読書アドバイザー養成講座」

読書を通じた生涯学習・読書推進のため、「本」「読書」の魅力を掘り下げる多彩な講座内容を毎年提供しています。

第27期2020年3月に第4回目のスクーリングおよび修了式を開催予定でしたが延期、9月に開催しました。会場とオンラインと併用で開催し、85名のJPIC読書アドバイザーが誕生しました。

第28期の開催は新型コロナウイルス感染症拡大のため、やむを得ず中止といたしました。

■一般財団法人 日本児童教育振興財団 助成活動



修了記念講演：中江有里さん(右)/永江朗さん



修了生代表 修了証書授与

#### <スクーリング スケジュール一覧>

講座	日程	カリキュラム	講師
スクーリング⑦	2020年 9月26日	著作権 本の情報 コミック	福井健策 永江 朗 北島輝幸
スクーリング⑧	9月27日	文字・活字文化の振興策 まとめ 記念講演 修了式	肥田美代子 永江 朗 中江有里

## ②「JPIC 読書アドバイザークラブ(JRAC)」の活動支援

1993 年より開講している「JPIC 読書アドバイザー養成講座」の修了生は、2020 年度末で約 2,500 名です。修了生は自主運営組織「JPIC 読書アドバイザークラブ (JRAC)」を組織して、精力的に活動しています。

JRAC の主な活動としては、自主グループでの「学習会の開催」、「JRAC 通信の発行」、「会員用ホームページでの情報交換」など、多岐にわたります。また全国には、身近な会員のつながりを活かす地域支部があり、現在 13 支部が活動しています。

JPIC としてもさらに JRAC の活動機会を広げるため、「JPIC 読みきかせサポーター講習会」での読みきかせ講義の講師や「スミセイおはなしひろば」でのボランティア向け学習会での講師など、主催・協力事業での講師のほか、各種団体からの問い合わせにも対応し、おはなし会の読み手等の講師として依頼しています。また「作文コンクール」の審査の選考員等としても活躍の場を広げています。

2019 年より始まった、「この本読んで！」

(P.14) との合同企画として第 2 回「親子で読んでほしい絵本大賞」を開催。JRAC 会員による選考委員が選出した候補作 12 作品を実際に読み、投票し、決定。表彰式を行いました（第 2 回受賞作：『あるヘラジカのものがたり』あすなろ書房刊）。「この本読んで！」ではこのほか、毎号、JRAC 会員がおはなし会プログラムや新刊紹介などを担当し、読者からも好評のコーナーとなっています。（JRAC 会員：549 名、2020 年度末現在）



原案 星野道夫氏の奥様 星野直子さんと作者 鈴木まもるさん  
2021 年 3 月 16 日贈賞式にて (撮影：石川田勝)

## ③各種読書講習会

### JPIC 読みきかせサポーター講習会 エッセンス

読みきかせボランティアの育成を目的として、「JPIC 読みきかせサポーター講習会」を 1999 年より開催しています。絵本作家の講演と、JPIC 読書アドバイザーによる実技講習で、すぐ活動に活かせる講習会と好評。毎年、リピーターも多く参加しています。



特別講師・高島 純さんの質問に手を挙げて答える参加者

2020年度は、参加費無料で午後

半日の凝縮した内容に変更し、参加しやすいプログラムにしました。

(実施：5会場 参加者：373名、参加費：無料)

■子どもゆめ基金（独立行政法人 国立青少年教育振興機構）助成活動

	日付	地区	会場	特別講師	申込者数	参加者数
1	9月12日	石川県金沢市	フレンドパーク石川	高島 純		※中止
2	10月3日	三重県四日市市	四日市商工会議所	ひろかわさえこ	80	70
3	10月31日	大阪府大阪市	CIVI北梅田研修センター	ひろかわさえこ	222	81
4	11月14日	香川県高松市	サンポートホール高松	高島 純	125	65
5	11月21日	宮城県仙台市	フォレスト仙台	長野ヒデ子	163	86
6	11月28日	岐阜県岐阜市	ワークプラザ岐阜	とよたかずひこ	137	71
7	12月5日	東京都新宿区	ワイム貸会議室四谷三丁目	いとうひろし		※中止
8	1月30日	愛知県名古屋市	ウインクあいち	浜田桂子		※中止
9	2月20日	京都府京都市	京都私学会館	とよたかずひこ		※中止
合計					727	373

❖会場定員の半数の参加者とし、新型コロナウイルス感染症拡大予防対策を講じて実施

※新型コロナウイルス感染症の拡大予防のため中止

## JPIC 読みきかせサポーター実践講座 エッセンス

2009年度から、読みきかせ活動の経験者を対象にスキルアップのための講座を開催しています。講義では子どもの読書推進の現状などを幅広く学び、地域の読書推進活動の核となる人材を育成するための講座です。2020年度は、参加費無料で、午後半日の凝縮した内容に変更し、参加しやすいプログラムにしました。

(実施：1会場、参加者：44名、

参加費：無料)

■子どもゆめ基金（独立行政法人 国立青少年教育振興機構）助成活動



特別講師・藤田浩子さんに「あやとり」を教わる参加者

	日付	地区	会場	特別講師	申込者数	参加者数
1	10月17日	長野県長野市	JA長野県ビル	藤田浩子	82	44
2	2月13日	神奈川県横浜市	神奈川産業振興センター	柴田愛子		※中止
3	2月28日	福岡県福岡市	天神クリスタルビル	阿部 恵		※中止
合計					82	44

❖会場定員の半数の参加者とし、新型コロナウイルス感染症拡大予防対策を講じて実施

※新型コロナウイルス感染症の拡大予防のため中止

### 楽しい絵本&音楽&マジック JPIC ファミリーコンサート

2020年度の新規事業として、“絵本”の世界に“音楽”を取り入れた、子どもも大人も思わず身振り手振りで笑顔になる参加型のコンサートを開催しました。後半には、本を子どもたちに届ける活動をされている方、また保護者向けに、おはなし会をより楽しく開催するコツのほか、昨今のコロナ禍による読みきかせの現状と今後のアドバイスもお伝えしました。



読みきかせをしながらピアノを演奏する、特別講師・大友 剛さん

(実施：2会場、参加者：196名、参加費：無料)

■子どもゆめ基金（独立行政法人 国立青少年教育振興機構）助成活動

	日付	地区	会場	特別講師	申込者数	参加者数
1	9月20日	埼玉県さいたま市	市民会館おのみや	大友 剛	306	108
2	12月19日	茨城県つくば市	つくばカピオ	大友 剛	289	88
3	1月24日	広島県広島市	広島YMCA国際文化センター	大友 剛		※中止
合計					595	196

❖会場定員の半数の参加者とし、新型コロナウイルス感染症拡大予防対策を講じて実施

※新型コロナウイルス感染症の拡大予防のため中止

2020年度末で「サポーター講習会」は累計521回、延べ参加者50,755名となりました（「JPIC読みきかせサポーター講習会」、「JPIC読みきかせサポーター実践講座」のほか、過去開催の関連講座「読書サポーター講習会」、「子どもの本講習会」、「YA文学講座」を含みます）。

## JPIC YOUTH

2017年度から始まった当シリーズ。2020年度は、新型コロナの影響により、夏休みにマイナビ進学協賛による動画企画「高校生のための 茂木健一郎の夏休み相談室」の配信を行いました。全4回の内容は、以前高校生からいただいたアンケートをもとに、JPICとマイナビ進学が共同で企画いたしました。



※動画は YouTube にて配信しています。

	配信日	タイトル	配信	ゲスト
1	8月7日	自分の"好き"のを見つけ方 ～進路は一つじゃない～	YouTube	茂木健一郎（脳科学者） 協賛：マイナビ進学
2	8月14日	自分を表現して生きていくということ	同上	同上
3	8月21日	人間関係に悩んでいる君へ	同上	同上
4	8月23日	今を生きる高校生へ	同上	同上

## ◆ワテラスブックフェス 2020

2019年度より始まった、神田淡路町の複合施設「ワテラス」とコラボするブックフェスの第2回「ワテラスブックフェス2020」を開催しました。「本」にまつわるイベント（オンライン中心の開催となりました）やワテラススチューデントハウスの学生とコラボした展示、フリーブック、音声配信などを企画しました。多様な世代の読書ファンに本の面白みを伝える催しとなりました。



武田研鉄さんとワテラススチューデントハウスの学生によるトークセッション

- 共催：一般社団法人淡路エリアマネジメント ■協力：安田不動産株式会社  
 ■助成：公益財団法人電通育英会、千代田区文化事業助成対象事業

※以下会場は東京都千代田区・ワテラスコモン

	日程	ゲスト	オンライン 申込者	会場参加 (上限30名)
1	10月25日	茂木健一郎「クオリアと人工意識」 協力：講談社現代新書	691	28
2	10月25日	朝日新聞DIALOG×WATERRAS STUDENT HOUSE 武田砂鉄「わかりやすさの罪」 協力：朝日新聞DIALOG	—	30
3	10月30日	小巻亜矢 「また来ようの秘密 サンリオピューロランドの人づくり」 協力：ダイヤモンド社	478	22
4	10月31日	ミウラタケヒロ「自然に助け合える社会とはどんなもの？」	219	—
5	10月31日	米澤穂信ハロウィントークショー	171	—
6	10月31日	米澤穂信ハロウィン読書会	30	—
7	11月6日	喜瀬雅則「ホークス3軍はなぜ成功したのか？」 協力：光文社新書	238	2
8	11月7日	久保文明・古矢 旬・金成隆一「2020年アメリカ大統領選」 協力：岩波書店	205	6
9	11月7日	毛利嘉孝「パンクシー アート・テロリスト」 協力：光文社新書	310	8
合 計			2,342	66

#### ④さまざまな層への読書アプローチ

##### 「辞書を読む」

「辞書」や「日本語」をテーマにしたイベントを毎年開催。

今年は「辞書引き学習」を、子どもゆめ基金助成活動として予定していましたが、新型コロナウイルス感染症拡大によりやむを得ず中止といたしました。

##### 「Live at Bookstore 2020」

2018年度より一般財団法人 光文文化財団と協力して、地方の書店活性化および SNS によるコミュニティの形成を目的として「Live at Bookstore」をスタートしました。2020年度も子どもゆめ基金の助成を得て、書店店頭での読書会等を企画しておりましたがやむを得ず中止、オンラインイベントとして実施いたしました。

##### 「JPIC ONLINE」

2020年度6月よりコロナ禍における生涯学習及び読書推進を目的として新たに開始した

オンライン配信事業です。主に絵本や児童書をテーマに扱う「子ども部」と、文芸やビジネス、芸術、出版業界などをテーマに扱う「大人部」の2つを軸に展開し、計 55 回開催、6,403 名が参加（P.23 JPIC 活動スケジュール参照）しました。「いつでも」「どこでも」参加できるというオンラインの特性を活かし、幅広い地域・年齢層の支持を得ています。



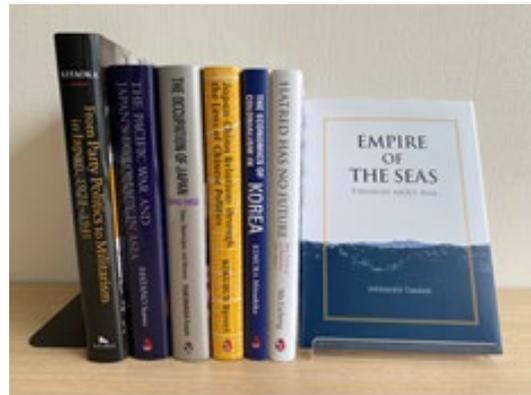
「コロナと生きる」で活発なトークが繰り広げられた  
内田さん（左）と岩田さん

絵本『あ』の制作について語る広瀬さん（左）と谷川さん

## 2. 調査研究事業

### 日本国際問題研究所 英語版制作・出版への協力

2018 年度より日本国際問題研究所の受託事業として、政治・外交・歴史分野の書籍の英語版制作を開始しました。JPIC が事務局・版元として事業の進行を担い、6 タイトルを出版しました。発行書籍は、50 カ国 1,000 カ所以上の大学図書館を中心とした研究機関、公共図書館等へと寄贈します。



### 2020 年度 JPIC 発行書籍

#### *The Economics of Colonialism in Korea:*

##### *Rethinking Japanese Rule and Aftermath*

原書：『日本統治下の朝鮮：統計と実証研究は何を語るのか』木村光彦（中央公論新社）

#### *Empire of the Seas:*

##### *Thinking about Asia*

原書：『海の帝国：アジアをどう考えるか』白石 隆（中央公論新社）

#### *Hatred Has No Future:*

##### *New Thinking on Relations with Japan*

原書：『憎しみに未来はない：中日関係新思考』馬 立誠 著、及川淳子 日本語訳  
(岩波書店)

### *Japan-China Relations through the Lens of Chinese Politics*

原書：『中国政治からみた日中関係』 国分良成（岩波書店）

### *The Occupation of Japan 1945—1952:*

*Tokyo, Washington, and Okinawa*

原書：『日本占領史 1945—1952：東京・ワシントン・沖縄』 福永文夫（中央公論新社）

### *The Pacific War and Japan's Diplomacy in Asia*

原書：『太平洋戦争とアジア外交』 波多野 澄雄（東京大学出版会）

さらに、以下 1 タイトルは、当事業としては初めて海外の出版社と協力して発行しました。

### 2020 年度海外の出版社からの刊行

### *From Party Politics to Militarism in Japan, 1924—1941*

*Lynne Rienner Publishers 刊*

原書：『政党から軍部へ 1924~1941』 北岡伸一（中央公論新社）

## 日本財団 寄贈事業「READ JAPAN PROJECT」への協力

日本財団が主催する「READ JAPAN PROJECT」＜日本理解促進のための図書寄贈事業＞に、事務局として 2018 年度より参画しています。これは、日本に関する知見を広げる 200 冊の英文図書を、在外公館が推薦する世界の研究機関へ提示して希望を募り、寄贈するプログラムです。

2020 年度は 28 機関へ寄贈しました。

## 3. 情報提供事業

### 「JPIC NEWSLETTER」の発行

賛助会員の皆様に、財団事業の報告のため「JPIC NEWS LETTER」を随時発行しています。掲載内容についての問い合わせのほか、財団運営に対するアドバイスをいただくなど、財団事業へ反映させています。2020 年度中に 6 号を発行し、通巻 220 号となりました。



### JPIC ホームページ

財団事業の活動を幅広く紹介し、活動スケジュールなどをいち早く提供するため 1998 年よりホームページを公開しています (<https://www.jpica.or.jp/>)。

特に「JPIC 読書アドバイザー養成講座」、「JPIC 読みきかせポーター講習会」など講習会予定を公開する年度初めの訪問数が



多く、ホームページで確認し、申し込みをする方が増えています。「JPIC YOUTH」「JAPAN LIBRARY」については、それぞれ個別のHPも作成し、より一層内容を充実させています。

「JPIC ONLINE」や「上野の森 親子ブックフェスタ」などのイベントにおいては、開催に向けて随時情報を更新し、参加者や関係各者へアピールをしています。

また、各講習会・イベントへのweb申込者と希望者には、「JPIC メールマガジン」を配信しています。全国のボランティアや本に関心のある方々に講習会やイベント情報等を随時発信しています（2020年度末 メールマガジン読者：14,365名）。SNS ツールとしては、JPICの公式Twitter (@jpic\_web) で、情報をいち早く発信しています。「JPIC 読みきかせサポーター講習会」では公式LINEアカウントで、講習会の様子などをお知らせしています。

## 季刊誌『この本読んで！』の発行

JPICの読書推進運動への協力者との情報提供・情報交換のため、季刊誌「この本読んで！」を2001年11月に創刊（事業協力：博報堂）。2020年度末までに78号を発行しました。

JPIC読書アドバイザー選・おはなし会プログラムや毎号100冊の新刊絵本の紹介、童話・YA紹介など、おはなし会や朝読に役立つ多彩な絵本の情報を、見やすいカラー誌面で構成しています。人気作家のエッセイのほか、語りや支援の必要な子についての連載も、読者から反響を多く得ています。

メディアパルに発売代行を委託し、全国の書店でも販売してより多くの読者の手元に届けています。育児中の保護者をはじめ、読書ボランティア、公共図書館・学校図書館からの定期購読も多く、9,500部発行しています。



発行形態	発行：年4回（6・9・12・3月初旬） 形態：A4変形・80ページ	
掲載記事	75号 2020年夏 6/3発売	特集：絵本で社会科見学 / 文字のない絵本 / 和田 誠と絵本 表紙：和田 誠 インタビュー：土井章史、平野レミ
	76号 2020年秋 9/3発売	特集：昔話を子どもに 松岡享子 / ネコの絵本 表紙：馬場のぼる
	77号 2020年冬 12/3発売	特集：五感で感じるしあわせ絵本 子どもがきっと夢中になる児童文庫シリーズ 表紙・インタビュー：はらぺこめがね
	78号 2021年春 2021/3/3発売	特集：懐かしい日本の名作絵本 赤羽末吉・滝平二郎 第2回親子で読んでほしい絵本大賞発表 表紙：赤羽末吉 インタビュー：富安陽子
購読料	・定期購読（4冊）：4,400円（送料無料・税込） ・バックナンバー：1,200円（送料・税込）	

今年度はJPIC ONLINEにおいて『この本読んで！』編集部としても、数多くのオンラインイベントを開催いたしました。ファンミーティングをはじめ、「この本読んで！勉強会」と題し小誌との連動企画など、読者間のつながりをつくり、学びの場を提供しました。

	日程	JPIC ONLINE イベント名	講師	参加者数
1	7月18日	ファンミーティング 「文字のない絵本を楽しむ」	児玉ひろ美	50
2	9月13日	学びの会「SDGsを絵本で考えよう」	越高一夫、谷口和恵	137
3	9月19日	ファンミーティング「おはなし会での著作権」	児玉ひろ美	46
4	10月10日	「おはなしお婆さん 藤田浩子さんの大人向けおはなし会」	藤田浩子	184
5	10月18日	子どもの本と出会う 「ブックトークをしたい!と思ったら」	越高一夫	104
6	10月31日	絵本作家 夫婦DE トーク 「絵本と子どもと生きてきた」	長谷川義史、あおきひろえ	121
7	11月22日	子どもの本と出会う 「とよたかずひこさんの仕事場訪問」	とよたかずひこ	97
8	11月23日	勉強会 「心に残る贈りもの 昔ばなしを子どもに」	加藤節子	152
9	12月5日	勉強会「子どもの心の受け止め方」	川上康則	76
10	1月23日	勉強会「絵本から読みものへ」	児玉ひろ美、中村千秋	122
11	2月20日	勉強会「すべての子どもたちに読書の喜びを」	矢部 剛、谷口絵莉子	86

また、2年目となるJRAC（JPIC読書アドバイザークラブ）との合同企画「第2回親子で読んでほしい絵本大賞」を今年度も開催。『この本読んで！』の74（2020年春）～77（同冬）号で紹介した新刊絵本計400冊の中からJRAC会員が実際に読んで投票し、大賞作品を決定。78（2021年春）号の誌面で発表しました（P.7参照）。

#### 4. 交流協力事業

##### ①地域読書環境整備事業

###### 北海道礼文町支援

書店も図書館もない地域に読書機会を提供する「地域読書環境整備事業」で、自治体のモデル読書施設開設・運営に協力しています。2020年3月31日現在、引き続き継続しているのは北海道礼文町「Book 愛ランドれぶん」（1993年10月開設）で、2020年度の利用者は3,023名でした。

###### 福島県飯舘村支援

東京電力福島第一原子力発電所の事故による全村避難から10年が経ち、2020年4月には3つの小学校と1つの中学校を統合した義務教育学校「いいたて希望の里学園」が開校しました。JPICは引き続き飯舘村の子どもや若者に向けて、読書環境の充実を目指す支援を続けています。

2021年の成人式は、新型コロナウイルスの影響で中止となりましたが、読書活動を推進する環境づくりの一環として、新成人に20冊の推薦図書から好きな本を選んでもらう「20歳の20冊」は実施され、飯舘村では56名に本を贈呈しました。

また、飯舘村に出生届を提出した生後2カ月前の赤ちゃんに贈る「ほんの森ファーストブック」事業で、JPICは贈呈する絵本を寄贈しています。2020年度は、14名に28冊の絵本を提供しました。2021年度は提供する絵本の一部をリニューアルする予定です。

そのほか読書意識の向上を目的におこなっている「読書メッセージコンテスト」への審査協力と、JPIC賞への図書カードを贈呈しています。2020年度の「第21回読書メッセージコンテスト」には応募が60通あり、審査の結果、最優秀賞1作品、優秀賞5作品と、JPIC賞の5作品、計11作品が選ばれました。

###### 有田川町読みきかせ事業

2018年度よりJPICは和歌山県有田川町の絵本事業に協力しています。

2020年度は「有田川絵本コンクール」を盛り上げ、絵本のまち有田川を、全国に知ってもらうことも兼ねて「絵本づくり講座」を開催しました。

講座は基礎編2回、完成編3回開催しました。コロナ禍ではありましたが基礎編、完成編とも有田川ALECを会場に開催し、一方でオンライン受講もできるようにしました。基礎編は会場参加が11名、オンラインが20名、完成編は会場参加6名、オンライン参加10名でおこないました。オンライン参加者を募ったことでフランスからの受講生もいるなど、有田川町の絵本の取り組みを広く知ってもらうことができました。

	日程	内容	講師等
基礎編	第1回 9月20日	講演 「絵本とは？ 絵本をつくるとは」	池田陽一
		講義1 「絵本をつくる前にいろいろ学ぼう」	波賀 稔
		講義2 「絵本づくりの下準備」	多屋光孫
	第2回 9月21日	講義3 「絵本の文章とは」	波賀 稔
講義4 「絵本の絵の展開」		多屋光孫	
完成編	第3回 10月11日	グループワーク 「講評と添削」	波賀 稔 多屋光孫
	第4回 11月23日～ 12月26日	オンライン相談会	波賀 稔 多屋光孫
	第5回 2月7日	当別講演 「表現の多様性 絵本とアニメーションのばあい」	陶山 恵
	第6回 3月13日	講評 講演 「もう一度考えよう、ものをつくるということ」	池田陽一 波賀 稔 多屋光孫



絵本づくり グループワーク



修了式 記念講演

## ②「上野の森 親子ブックフェスタ 2020」の開催中止、代替企画の実施

2020年5月3日～5日、台東区・上野恩賜公園にて「上野の森 親子ブックフェスタ 2020」を予定していましたが、新型コロナウイルス感染症拡大状況を受けて開催を中止しました。

代替企画として、5月3日～5日にTwitterキャンペーン「GWは本の隣で」を実施しました。この企画は、「子どもブックフェスティバル」に出展予定だった出版社の協力により、いまこそ読んでほしい、おすすめ絵本や児童書などの紹介を数多く投稿しました。また、日本児童出版美術家連盟、日本児童文学者協会、日本児童文芸家協会の協力により、作家の皆様から読者に向けたメッセージも投稿され、4月30日に公開した企画アカウントのフォロワー数は515件。20,000名を超える方がツイートを閲覧しました。一般の方からも紹介したい本の数々、本に寄せる想いなど、メッセージツイート投稿は600件以上でした。

### ③「書店大商談会」への協力

2020年度「書店大商談会」「BOOK EXPO」「北海道商談会」の開催は、コロナウィルス感染症拡大を受け、出展者、来場書店等の関係者の健康と安全を最優先に考慮し、会場での開催をやむを得ず中止といたしました。

しかしながら商談の機会は失ってはならないと、「書店大商談会」と「BOOK EXPO」の実行委員が協力しパンフレットによる商談会を実施いたしました。

■主催：「書店大商談会」実行委員会、「BOOK EXPO」実行委員会

■実行委員長：矢幡秀治・真光書店代表取締役社長

大垣全央・大垣書店取締役副社長

■事務局：JPIC

## 5. 受託事業・業務等

### ①読書普及活動協力事業

読書普及活動の活性化に向けて各社が取り組む各事業に対し、「JPIC 読書アドバイザー」「JPIC 読みきかせサポーター」「地域の読書サークル」にボランティア参加を呼びかけ、読みきかせを開催する会場への読み手のコーディネートを行っています。

2020年度は、新型コロナウイルス感染症拡大防止措置のため、ア・イどちらも開催中止となりました。

#### ア) おはなしマラソン

日本出版販売は、子どもたちに物語の楽しさを伝え未来の読者を育てていこうという試みから、書店での読みきかせ会「おはなしマラソン」を1999年10月より、全国で開催しています。JPICでは、ボランティアコーディネートの役割を担っています(2020年度中止、累計実績：725書店)。

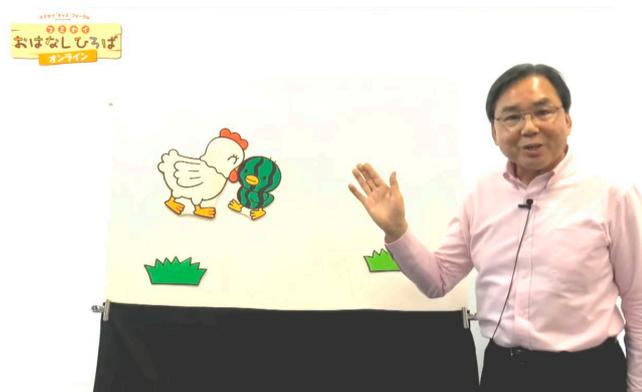
#### イ) 取協読書推進事業「読み聞かせ会」

日本出版取次協会は、2002年秋に創立50周年記念行事として「読み聞かせ会の開催」をスタートしました。「読書推進」「書店店頭の活性化・増売」「第4土曜日は、こどもの本の日」の拡充につなげる読みきかせ会に協力しています(期間：例年11月～翌2月頃の毎週土・日曜日)。

## ②「スマセイおはなしひろば」への協力

公益財団法人 住友生命健康財団は、2001年度より、読書を通した子どもの健全育成を目的として、子どもたちが「おはなしや本の楽しさ」に出会う機会をつくる「スマセイおはなしひろば」を開催しています。2020年度は、コロナ禍の状況を鑑み、「スマセイおはなしひろばオンライン」としてリニューアル。これまでは、開催地域のボランティアによる保育園・幼稚園での、大型絵本や紙芝居を交えたおはなし会の開催と、オリジナル絵本のプレゼントでしたが「オンラインで学ぼう♪ “子どもがよろこぶ読みきかせ術”」と題したオンライン講座にし、全国の保育園、幼稚園の先生を対象に開催しました。プレゼントの対象者も保育園、幼稚園に変更しました。

1回目は、阿部恵先生による「保育を楽しむおはなし会」、2回目は、柴田愛子先生による「絵本から広がる子どもの遊び」を配信しました。いずれも JPIC 読書アドバイザー(\*)による大型絵本を使ったおはなし会の実演も配信。リアルタイム、見逃し配信いずれもたいへん多くの保育園・幼稚園の先生、一般の方に視聴いただきました。



阿部 恵さんのパネルシアターの様子

開催日	一部講師	二部講師 (*)	リアルタイム配信 視聴回数	アーカイブ配信 再生回数
1月31日	阿部 恵	深津加代子	696	1,763
2月28日	柴田愛子	本間康予	566	1,565

## ③朝日新聞社「オーサー・ビジット・プロジェクト」への協力

「オーサー・ビジット」は、朝日新聞社の読書推進活動として18年目を迎え、これまでに全国の小・中・高等学校437校の学校へ訪問しました。

子どもたちに人気の作者が教室を訪問し、作者独自のユニークな授業や生徒との会話により、読書意欲を喚起することを目的としています。2020年度



池上 彰さん 小学校へのビジット (撮影：御堂義典)

も、ベルマーク運動に参加している学校に費用を一部負担いただくベルマーク版を含め、全国5校に訪問し、子どもたちの笑顔あふれる授業を展開しました。JPICは事務局として協力し、応募校受付や作家と学校の訪問スケジュール管理・旅程作成などの役割を担っています。

	訪問日	訪問地	学校名	作家名
1	11月26日	新潟県	新潟市立五十嵐中学校	今村翔吾（作家）
2	12月16日	群馬県	館林市立第二小学校	池上 彰（ジャーナリスト）
ベル	11月12日	東京都	田園調布学園中・高等部	尾木直樹（教育評論家）
ベル	10月16日	和歌山県	海南市立日方小学校	宮西達也（絵本作家）
ベル	11月18日	茨城県	鹿嶋市立鹿島小学校	山崎聡一郎（教育研究者）

※ベル＝ベルマーク版3回

#### ④「第54回 造本装幀コンクール」への協力

一般社団法人 日本書籍出版協会、一般社団法人 日本印刷産業連合会が主催する「造本装幀コンクール」は、54回目を開催予定でしたが、コロナ禍により延期となりました。

2021年度に2019年、2020年に刊行した本を対象に54回目のコンクールを開催します。

#### ⑤「お気に入りの一冊をあなたへ作文コンクール」への協力

「お気に入りの一冊をあなたへ作文コンクール」は博報堂教育財団が「子どもたちの読書機会の拡大」を目的に2020年度にスタートした事業です。

小、中学生を対象に、お気に入りの図書（図鑑や写真集、マンガも対象）について、自分の好きな本を誰かにすすめる「読書推せん文」を募集しました。

その結果、総応募数は29,182作品。その中から51団体に表彰状と図書カードを贈呈。個人賞には、小学生2部門、中学生1部門の3部門で102名を選び、表彰状と図書カードを贈呈しました。

JPICは募集時の呼びかけ、一次、二次審査員をJPIC読書アドバイザー（JRAC）に依頼、入賞候補作の本の収集、作品集作成のための書影集めなど事務局として協力をしました。

#### ⑥内閣府 国際広報「JAPAN LIBRARY」への協力

2014年度に内閣府で開始したJAPAN LIBRARY<日本の魅力発信に資する書籍の翻訳出版事業>に、発行元兼事務局として参画しています。文化のみならず、政治・外交・思想・社会・科学技術・自然科学など幅広い分野における日本の多様なノンフィクション作品を英訳出版し、より深い日本理解促進を図る事業です。対象書籍は、各界各分野の第一

人者である民間有識者 11 名からなる選定委員会にて選ばれます。

2020 年度も、NTT アドと合同で事務局として事業の進行を担い、JPIC は版元として、JAPAN LIBRARY シリーズ第六弾となる 14 タイトルを翻訳出版しました。うち、13 タイトルを JPIC より出版。発行書籍は、50 カ国 1,000 カ所以上の大学図書館を中心とした研究機関、公共図書館等へと寄贈しました。

## **2020 年度 JPIC 発行書籍**

### ***Advances in Cancer Immunotherapy:***

#### ***From Serendipity to Cure***

原書：『がん免疫療法とは何か』本庶 佑（岩波書店）

### ***Ashes to Awesome:***

#### ***Japan's 6,000-Day Economic Miracle***

原書：『高度成長：日本を変えた六〇〇〇日』吉川 洋（中央公論新社）

### ***Gotō Shinpei, Statesman of Vision:***

#### ***Research, Public Health, and Development***

原書：『後藤新平：外交とヴィジョン』北岡伸一（中央公論新社）

### ***Japanese Art in Perspective:***

#### ***East-West Encounters***

原書：『増補 日本美術を見る眼：東と西の出会い』高階秀爾（岩波書店）

### ***Japan's Approach to Legal and Judicial Development in Developing Countries:***

#### ***Building Trust and Partnership***

原書：『世界を変える日本式「法づくり」：途上国とともに歩む法整備支援』

独立行政法人 国際協力機構 編（文藝春秋企画出版部）

### ***Noh as Living Art:***

#### ***Inside Japan's Oldest Theatrical Tradition***

原書：『能：650 年続いた仕掛けとは』安田 登（新潮社）

### ***Pax Tokugawana:***

#### ***The Cultural Flowering of Japan, 1603–1853***

原書：『文明としての徳川日本：一六〇三—一八五三年』芳賀 徹（筑摩書房）

### ***Providence Was with Us:***

#### ***How a Japanese Doctor Turned the Afghan Desert Green***

原書：『天、共に在り：アフガニスタン三十年の闘い』中村 哲（NHK 出版）

### ***Reflections on Tsuda Umeko:***

#### ***Pioneer of Women's Education in Japan***

原書：『津田梅子』大庭みな子（小学館）

***The Sea of Japan:***

***Unraveling the Mystery of Its Hidden Depths***

原書：『日本海：その深層で起こっていること』 蒲生俊敬（講談社）

***Sugihara Chiune:***

***The Duty and Humanity of an Intelligence Officer***

原書：『杉原千畝：情報に賭けた外交官』 白石仁章（新潮社）

***Well-Versed:***

***Exploring Modern Japanese Haiku***

原書：『名句の所以：近現代俳句をじっくり読む』 小澤 實（毎日新聞出版）

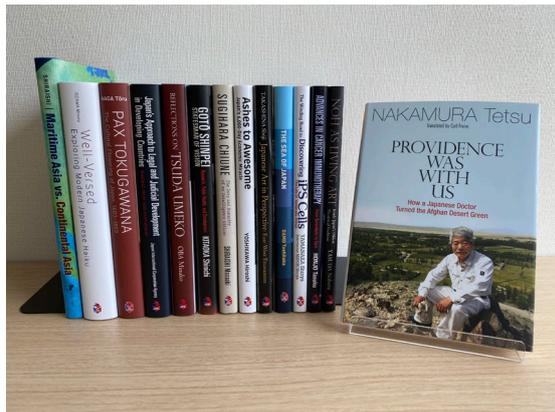
***The Winding Road to Discovering iPS Cells:***

***The Life of Yamanaka Shinya***

原書：『ふりがな付き 山中伸弥先生に、人生と iPS 細胞について聞いてみた』

山中伸弥／聞き手 緑 慎也（講談社）

上記タイトルと過去6年分を合わせると合計83タイトルになりました。特に海外の大学から、日本研究をはじめたばかりの学生たちが有効活用できると好評です。また、一般読者からの「読みたい」という声に応え、書店での販売も本格的に行っています。国内外のより多くの読者の手に届くよう、電子書籍版も発行しています。



さらに、当事業で翻訳した以下1タイトルは、大学でのテキスト採用に強い海外の出版社と協力し、発行しました。これまでも8タイトルを海外の出版社から刊行しています。

**2020年度海外の出版社からの刊行**

***Maritime Asia vs. Continental Asia:***

***National Strategies in a Region of Change***

***Lynne Rienner Publishers 刊***

原書：『海洋アジア vs. 大陸アジア：日本の国家戦略を考える』 白石 隆

（ミネルヴァ書房）

## 2020年度 JPIC活動スケジュール（網掛け:Web配信イベント）

月日	事業・活動	備考(参加数)	場所・会場
4月10日	「JPIC YOUTH・茂木健一郎さん・高校生対象特別授業」 (協賛:マイナビ進学)	37万回再生	web配信
5月23日	朝日新聞「オーサー・ビジット2020」募集開始(7/28締切)	全国の小中高校 131クラスから応募	
6月3日	「この本読んで!」第75号(2020年夏号)発行		
6月6日	JPIC ONLINE 読書会 カミュ『ペスト』	52名参加	web配信
6月18日	書店大商談会正副会議		web会議
6月20日	JPIC ONLINE 読書会 カミュ『ペスト』第二弾	15名参加	web配信
6月27日	JPIC ONLINE トークイベント 「20世紀フランス文学の伝説的作家・マンディアルグ」 中条省平さん×駒井 稔さん	26名参加	web配信
7月1日	書店大商談会正副会議		Zoom会議
7月7日	「上野の森親子ブックフェスタオンライン2020」第1回運営委員会		JPIC会議室
7月7日	絵本・日本プロジェクト会議		ブックハウスカフェ
7月13日	書店大商談会第1回実行委員会		Zoom会議
7月14日	BOOK EXPO 2020幹事会		Zoom会議
7月17日	第122回理事会(書面決議)		
7月18日	JPIC ONLINE 「この本読んで!」ファンミーティング 「文字のない絵本を楽しむ」講師:児玉ひろ美さん	50名参加	web配信
7月18日	JPIC ONLINE 連続講座 第一回 「詩という軽荷、詩という重荷」講師:マルティーナ・ディエゴさん	18名参加	web配信
7月22日	「上野の森親子ブックフェスタオンライン2020」第2回運営委員会		出版クラブ会議室
7月23日	JPIC ONLINE 読書会 サン＝テグジュペリ『夜間飛行』	19名参加	web配信
7月31日	第74回評議員会(書面決議)		
8月4日	絵本・日本プロジェクト会議		ブックハウスカフェ
8月6日	BOOK EXPO 2020第1回実行委員会		Zoom会議
8月6日	「上野の森親子ブックフェスタオンライン2020」第3回運営委員会		JPIC会議室
8月7日	「JPIC YOUTH・茂木健一郎夏休み相談室1」(協賛:マイナビ進学)	4,000回再生	web配信
8月8日	JPIC ONLINE 連続講座 第二回 「詩という軽荷、詩という重荷」講師:マルティーナ・ディエゴさん	17名参加	web配信
8月14日	「JPIC YOUTH・茂木健一郎夏休み相談室2」(協賛:マイナビ進学)	3,600回再生	web配信
8月17日	第123回理事会(書面決議)		
8月18日	絵本・日本プロジェクト会議		ブックハウスカフェ
8月20日	書店大商談会第2回実行委員会		Zoom会議
8月21日	「JPIC YOUTH・茂木健一郎夏休み相談室3」(協賛:マイナビ進学)	3,700回再生	web配信
8月22日	JPIC ONLINE 刊行記念トークイベント 西田亮介さん 『コロナ危機の社会学 感染したのはウイルスか、不安か』 (協力:朝日新聞出版)	100名参加	web配信
8月23日	「JPIC YOUTH・茂木健一郎夏休み相談室4」(協賛:マイナビ進学)	2,300回再生	web配信
8月26日	「上野の森親子ブックフェスタオンライン2020」第4回運営委員会		出版クラブ会議室
8月27日	書店大商談会・BOOK EXPO合同会議		Zoom会議
8月29日	JPIC ONLINE 読書会 村上春樹 新刊短篇小説集『一人称単数』(文藝春秋)	20名参加	web配信

月日	事業・活動	備考(参加数)	場所・会場
8月29日	JPIC ONLINE 連続講座 第三回 「詩という軽荷、詩という重荷」講師:マルティーナ・ディエゴさん	17名参加	web配信
9月3日	「この本読んで！」第76号(2020年秋号)発行		
9月9日	「上野の森親子ブックフェスタオンライン2020」第5回運営委員会		出版クラブ会議室
9月11日	JPIC ONLINE 刊行記念トークイベント 『文学こそ最高の教養である』(光文社刊) 駒井 稔さん × title 辻山良雄さん	305名参加	web配信
9月12日	「JPIC読みきかせサポーター講習会～エッセンス～」in金沢 (オンライン)	31名参加	web配信
9月13日	JPIC ONLINE 「この本読んで！」オンライン学びの会 「SDGsを絵本で考えよう」講師:越高一夫さん、谷口和恵さん	137名参加	web配信
9月15日	絵本・日本プロジェクト会議		ブックハウスカフェ
9月19日	JPIC ONLINE 「この本読んで！」ファンミーティング 「おはなし会での著作権」講師:児玉ひろ美さん	46名参加	web配信
9月19日	JPIC ONLINE 連続講座先行イベント 永江 朗さんが語る出版界のこれから「コロナ禍と出版界・図書館・読書」	80名参加	web配信
9月20日	楽しい絵本&音楽&マジック JPICファミリーコンサートinさいたま	306名申込 108名参加	市民会館おおみや
9月20日	絵本のまち有田川「令和の鳥獣戯画を作ろう」絵本づくり講座 基礎編①②	オンライン20名参加 会場12名参加	web配信 有田川町ALEC
9月21日	絵本のまち有田川「令和の鳥獣戯画を作ろう」絵本づくり講座 基礎編③④	オンライン20名参加 会場11名参加	web配信 有田川町ALEC
9月26日	第27期「JPIC読書アドバイザー養成講座」第4回スクーリング	27期生100名 既受講生2名	出版クラブホール (web配信)
9月27日	第27期「JPIC読書アドバイザー養成講座」第4回スクーリング、修了式	27期生100名 既受講生2名	出版クラブホール (web配信)
10月2日	「上野の森親子ブックフェスタオンライン2020」第6回運営委員会		出版クラブ会議室
10月3日	「JPIC読みきかせサポーター講習会～エッセンス～」in四日市	70名参加	四日市商工会議所
10月3日	JPIC ONLINE 絵本アワー「こんにちは、絵本たち！」 ガイド役:安富ゆかりさん	247名参加	web配信
10月3日	JPIC ONLINE 刊行記念トークイベント 『人間とは何か 偏愛的フランス文学作家論』(講談社刊) 中条省平さん × 駒井 稔さん	31名参加	web配信
10月10日	JPIC ONLINE 「この本読んで！」藤田浩子さんの大人向けおはなし会	オンライン175名参加 会場9名参加	web配信 ブックハウスカフェ
10月11日	絵本のまち有田川「本とアニメーションについて学ぼう」 絵本づくり講座完成編①	オンライン10名参加 会場6名参加	web配信 有田川町ALEC
10月15日	絵本・日本プロジェクト会議		ブックハウスカフェ
10月16日	JPIC ONLINE 刊行記念トークイベント 川口加奈さん 『14歳で“おっちゃん”と出会ってから、15年間考えつづけてやっと見つけた「働く意味」』(ダイヤモンド社刊)	86名参加	web配信
10月17日	「JPIC読みきかせサポーター実践講座～エッセンス～」in長野	44名参加	JA長野ビル
10月18日	JPIC ONLINE 子どもの本と出会う「ブックトークをしたい!と思ったら」 講師:越高一夫さん	104名参加	web配信
10月19日	「上野の森親子ブックフェスタ2021」第1回運営委員会		出版クラブ会議室
10月24日	ワテラスブックフェス2020 台本のないラジオ 私の本からもらったもの 第一夜 鈴木芳子さん × 駒井 稔さん		web(音声)配信
10月25日	ワテラスブックフェス2020 オンライントークイベント 茂木健一郎さん (協力:講談社現代新書)	オンライン691名参加 会場28名参加	web配信 ワテラスコモン
10月25日	ワテラスブックフェス2020 武田砂鉄さん(フリーライター)とワテラスチュードントハウス学生による 公開ディスカッション(協力:朝日新聞DIALOG)	30名参加	ワテラスコモン

月日	事業・活動	備考(参加数)	場所・会場
10月26日	ワテラスブックフェス2020 台本のないラジオ 私の本からもらったもの 第二夜 貝澤 哉さん×駒井 稔さん		web(音声)配信
10月27日	ワテラスブックフェス2020 台本のないラジオ 私の本からもらったもの 第三夜 永田千奈さん×駒井 稔さん		web(音声)配信
10月29日	ワテラスブックフェス2020 台本のないラジオ 私の本からもらったもの 第四夜 木村政則さん×駒井 稔さん		web(音声)配信
10月30日	ワテラスブックフェス2020 オンライントークイベント 小牧垂矢さん(サンリオビューロランド館長)(協力:ダイヤモンド社)	オンライン478名参加 会場22名参加	web配信
10月31日	ワテラスブックフェス2020 オンライントークイベント ミウラタケヒロさん×澤田智洋さん	219名参加	web配信
10月31日	ワテラスブックフェス2020 オンライントーク&読書会 米澤穂信さん(作家)	201名参加	web配信
10月31日	「JPIC読みきかせサポーター講習会～エッセンス～」in大阪	81名参加	CIVI北梅田研修センター
10月31日	JPIC ONLINE 子どもの本と出会う 「探訪 絵本の出版社 金の星社」(協力:金の星社)	108名参加	web配信
10月31日	JPIC ONLINE 絵本作家夫婦deトーク「絵本と子どもと生きてきた」 長谷川義史さん×あおきひろえさん	121名参加	web配信
11月2日	ワテラスブックフェス2020 台本のないラジオ 私の本からもらったもの 第五夜 土屋京子さん×駒井 稔さん		web(音声)配信
11月3日	ワテラスブックフェス2020 台本のないラジオ 私の本からもらったもの 第六夜 高遠弘美さん×駒井 稔さん		web(音声)配信
11月5日	ワテラスブックフェス2020 台本のないラジオ 私の本からもらったもの 第七夜 酒寄進一さん×駒井 稔さん		web(音声)配信
11月6日	ワテラスブックフェス2020 オンライントーク 喜瀬雅則さん(スポーツライター)聞き手:小倉星羅さん(協力:光文社新書)	238名参加	web配信
11月7日	ワテラスブックフェス2020 オンライントーク 久保文明さん(政治学者)×古矢 旬さん(政治学者)(協力:岩波新書)	205名参加	web配信
11月7日	ワテラスブックフェス2020 オンライントーク 毛利嘉孝さん(東京藝術大学大学院教授)(協力:光文社新書)	310名参加	web配信
11月8日	ワテラスブックフェス2020 台本のないラジオ 私の本からもらったもの 第八夜 蜂飼 耳さん×駒井 稔さん		web(音声)配信
11月8日	JPIC ONLINE 「いきものってふしぎ、だから図鑑はおもしろい！」 丸山貴史さん(図鑑制作者)	102名参加	web配信
11月8日	JPIC ONLINE 子どもの本と出会う 「探訪 絵本の出版社 福音館書店」(協力:福音館書店)	216名参加	web配信
11月9日	「上野の森親子ブックフェスタ2021」第2回運営委員会		出版クラブ会議室
11月14日	「JPIC読みきかせサポーター講習会～エッセンス～」in高松	65名参加	サンポートホール高松
11月14日	JPIC ONLINE 絵本アワー「こんにちは、絵本たち！」 ガイド役:安富ゆかりさん	285名参加	web配信
11月14日	JPIC ONLINE 永江 朗さんの連続講座 これからの本・読書・出版界 第1回 「総論:21世紀の出版界、何が変わったのか」	82名参加	web配信
11月19日	第75回評議員会 第124回理事会(書面決議)		
11月21日	「JPIC読みきかせサポーター講習会～エッセンス～」in仙台	86名参加	フォレスト仙台
11月22日	JPIC ONLINE FES 子どもの本と出会う 絵本作家の視線 「とよたかずひこさんの仕事場訪問」	97名参加	web配信
11月22日	JPIC ONLINE FES 永江 朗さんの連続講座 これからの本・読書・出版界 第2回 「書店をはじめよう」	68名参加	web配信
11月23日	JPIC ONLINE FES 谷川俊太郎さん×広瀬 弦さんトークイベント 「ひらがなあそびの絵本『あ』が生まれるまで」(協力:アリス館)	157名参加	web配信
11月23日	JPIC ONLINE FES 「この本読んで！」勉強会 「心に残る贈りもの 昔ばなしを子どもに」東京こども図書館 加藤節子さん	152名参加	web配信

月日	事業・活動	備考(参加数)	場所・会場
11月23日	JPIC ONLINE FES 『コロナと生きる』刊行記念トークイベント 内田 樹さん(思想家・武道家) × 岩田健太郎さん(感染症医) (協力:朝日新聞出版)	145名参加	web配信
11月23日	JPIC ONLINE FES 特別講座 「アート思考で「自分だけの答え」を見つけよう！」 講師:末永幸歩さん(協力:ダイヤモンド社)	83名参加	web配信
11月23日～ 12月26日	有田川町「本とアニメーションについて学ぼう」絵本づくり講座完成編② オンライン相談会	オンライン15名参加	Zoom会議
11月27日	JPIC ONLINE 子どもの本と出会う 「翻訳絵本を届ける」講師:小宮 由さん(翻訳家)	106名参加	web配信
11月28日	「JPIC読みきかせサポーター講習会～エッセンス～」in岐阜	71名参加	ワークプラザ岐阜
11月29日	JPIC ONLINE 「21世紀の世界文学」 都甲幸治さん × 駒井 稔さん	45名参加	web配信
11月30日	ジャパン・ライブラリー 日本出版貿易株式会社オンライン新刊説明会	223名参加	web配信
12月1日	絵本・日本プロジェクト会議		ブックハウスカフェ
12月3日	「この本読んで！」第77号(2020年冬号)発行		
12月3日	「上野の森親子ブックフェスタ2021」第3回運営委員会		出版クラブ会議室
12月5日	JPIC ONLINE 「この本読んで！」勉強会 「子どもの心の受け止め方」講師:川上康則さん	76名参加	web配信
12月5日	JPIC ONLINE 『伝え方は「順番」がすべて』刊行記念トークイベント 講師:小沼竜太さん(ユーザーコミュニケーションプランナー) (共催:光文文化財団)	126名参加	web配信
12月12日	JPIC ONLINE 絵本アワー「こんにちは、絵本たち！」 ガイド役:安富ゆかりさん	326名参加	web配信
12月12日	JPIC ONLINE 「いま、韓国文学が熱い！」 斎藤真理子さん × 駒井 稔さん	50名参加	web配信
12月12日	JPIC ONLINE 「生誕100周年！ ジャンニ・ロダリー 『パパの電話を待ちながら』とイタリア児童文学の楽しく不思議な世界。」 講師:マルティーナ・ディエゴさん (協力:イタリア文化会館)	106名参加	web配信
12月19日	楽しい絵本&音楽&マジック JPICファミリーコンサート in つくば	88名参加	つくばカピオ
12月19日	JPIC ONLINE 永江 朗さんの連続講座 これからの本・読書・出版界 第3回「私設図書館を始める」	76名参加	web配信
12月19日	JPIC ONLINE 『Z世代』刊行記念トークイベント 「若者はなぜインスタ・TikTokにハマるのか？」 講師:原田曜平さん (共催:光文文化財団)	72名参加	web配信
12月22日	「上野の森親子ブックフェスタ2021」第4回運営委員会		オンライン会議
1月16日	JPIC ONLINE 絵本アワー「こんにちは、絵本たち！」 ガイド役:安富ゆかりさん	335名参加	web配信
1月23日	JPIC ONLINE 「この本読んで！」勉強会 「絵本から読みものへ」講師:児玉ひろ美さん、中村千秋さん	122名参加	web配信
1月23日	JPIC ONLINE 永江 朗さんの連続講座 これからの本・読書・出版界 第4回「出版社をはじめる」	61名参加	web配信
1月25日	書店大商談会第3回実行委員会		Zoom会議
1月27日	「上野の森親子ブックフェスタ2021」第5回運営委員会		オンライン会議
1月30日	JPIC ONLINE 「一人ひとりがみんなたいせつ ウトピア王国シリーズに託す願い」 講師:くすのきしげのりさん(協力:プレーベル館)	106名参加	web配信
1月30日	JPIC ONLINE 『誤読のイタリア』刊行記念トークイベント 「文化への眼差し」講師:マルティーナ・ディエゴさん(共催:光文文化財団)	45名参加	web配信
1月31日	スマセイおはなしひろばオンライン第一弾 講師:阿部 恵さん	696名視聴	Youtube配信

月日	事業・活動	備考(参加数)	場所・会場
2月4日	JPIC ONLINE ナカムラクニオさん連続講座 「洋画家の美術史」第1回 (共催:光文文化財団)	75名	web配信
2月7日	有田川町「本とアニメーションについて学ぼう」絵本づくり講座完成編③ 「表現の多様性 絵本とアニメーションのばあい」講師:陶山 恵さん	オンライン15名参加	web配信
2月10日	「上野の森親子ブックフェスタ2021」第6回運営委員会		オンライン会議
2月10日	BOOK EXPO 2020幹事会		Zoom会議
2月12日	JAPAN LIBRARY 選定委員会		キャピトルホテル東急
2月12日	絵本・日本プロジェクト会議		ブックハウスカフェ
2月13日	JPIC ONLINE 絵本アワー「こんにちは、絵本たち！」 ガイド役:安富ゆかりさん	423名参加	web配信
2月18日	JPIC ONLINE ナカムラクニオさん連続講座 「洋画家の美術史」第2回 (共催:光文文化財団)	73名参加	web配信
2月20日	JPIC ONLINE 「この本読んで！」勉強会 「すべての子どもたちに読書の喜びを」講師:矢部 剛さん、谷口絵莉子さん	86名参加	web配信
2月20日	JPIC ONLINE 高遠弘美さん連続講座 「『失われた時を求めて』で挫折しないために」第1回(共催:光文文化財団)	206名参加	web配信
2月24日	「上野の森親子ブックフェスタ2021」第7回運営委員会		オンライン会議
2月27日	JPIC ONLINE 永江 朗さんの連続講座 これからの本・読書・出版界 第5回 「書店をはじめよう」	74名参加	web配信
2月28日	スマセイおはなしひろばオンライン第二弾 講師:柴田愛子さん	566名視聴	Youtube配信
3月3日	「この本読んで！」第78号(2021年春号)発行		
3月4日	JPIC ONLINE ナカムラクニオさん連続講座 「洋画家の美術史」第3回 (共催:光文文化財団)	73名参加	web配信
3月5日	書店大商談会2021年第1回実行委員会		Zoom会議
3月6日	JPIC ONLINE 絵本アワー「こんにちは、絵本たち！」 ガイド役:安富ゆかりさん	302名参加	web配信
3月12日	書店大商談会正副実行委員会		Zoom会議
3月13日	JPIC ONLINE 高遠弘美さん連続講座 「『失われた時を求めて』で挫折しないために」第2回(共催:光文文化財団)	201名参加	web配信
3月13日	有田川町「本とアニメーションについて学ぼう」絵本づくり講座完成編④ 最終講義・修了式	オンライン10名参加 会場6名参加	web配信 有田川町ALEC
3月16日	第2回「親子で読んでほしい絵本大賞」贈賞式 主催:JPIC読書アドバイザークラブ (協力:JPIC)		出版クラブホール
3月17日	「上野の森親子ブックフェスタ2021」第8回運営委員会		オンライン会議
3月19日	絵本・日本プロジェクト会議		ブックハウスカフェ
3月20日	JPIC ONLINE 永江 朗さんの連続講座 これからの本・読書・出版界 第6回 「これからの本を売るしごと」	73名参加	web配信
3月20日	JPIC ONLINE 親子で読んでほしい絵本大賞『あるへラジカのお話』より 講師:鈴木まもるさん (協力:あすなろ書房)	157名参加	web配信
3月25日	第76回評議員会 第125回理事会		出版クラブ会議室 およびオンライン
3月27日	JPIC ONLINE 高遠弘美さん連続講座 「『失われた時を求めて』で挫折しないために」第3回(共催:光文文化財団)	199名参加	web配信
3月27日	JPIC設立30周年 (1991年3月27日設立)		

一般財団法人出版文化産業振興財団 理事・監事

理事長	肥田美代子（文字・活字文化推進機構理事長）
副理事長	小野寺優（日本書籍出版協会理事長、河出書房新社社長）
副理事長	堀内丸恵（日本雑誌協会理事長、集英社会長）
副理事長	平林 彰（日本出版取次協会会長、日本出版販売取締役）
副理事長	矢幡秀治（日本書店商業組合連合会会長、東京都）
専務理事	小柳貴史（事務局）
理事	相賀昌宏（小学館社長）
理事	亀井忠雄（三省堂書店会長）
理事	近藤敏貴（トーハン社長）
理事	鹿谷史明（ダイヤモンド社会長）
理事	高井昌史（紀伊國屋書店会長兼社長）
理事	野間省伸（講談社社長）
理事	松信 裕（有隣堂会長）
理事	宮原博昭（学研ホールディングス社長）
理事	森永公紀（NHK出版社長）

以上 15 名

監事	桶田大介（弁護士）
監事	能勢正幸（公認会計士）
監事	平井 茂（日本図書普及社長）

以上 3 名

並びは、個人名50音順

2021年3月31日現在

一般財団法人出版文化産業振興財団 評議員

評議員	石崎 孟 (マガジンハウス取締役相談役)
評議員	大垣 守弘 (大垣書店社長)
評議員	川村 興市 (楽天ブックネットワーク社長)
評議員	北島 義斉 (大日本印刷社長)
評議員	佐藤 隆信 (新潮社社長)
評議員	島 秀佳 (今井書店グループ社長)
評議員	武田真士男 (光文社社長)
評議員	千葉 均 (ポプラ社社長)
評議員	中川 清貴 (丸善CH I ホールディングス会長)
評議員	中部 嘉人 (文藝春秋社長)
評議員	春井 宏之 (日書連副会長、愛知県)
評議員	麿 秀晴 (凸版印刷社長)
評議員	山本 憲央 (中央経済社ホールディングス社長)

以上13名

並びは、個人名50音順

2021年3月31日現在

## 2020 年度賛助会員(247 社)

2021 年 3 月 31 日現在

出版社			
あかね書房	金の星社	晋遊舎	童心社
秋田書店	くもん出版	鈴木出版	東洋経済新報社
朝倉書店	研究社	スターツ出版	徳間書店
朝日新聞出版	建帛社	すばる舎	ドレミ楽譜出版社
明日香出版社	コアミックス	星雲社	南江堂
飛鳥新社	好学社	聖教新聞社	南山堂
あすなろ書房	恒星社厚生閣	静山社	二玄社
アリス館	佼成出版社	青春出版社	日本カメラ社
家の光協会	講談社	西東社	日本実業出版社
医学書院	交通新聞社	成美堂出版	日本スポーツ企画出版社
池田書店	光文社	聖パウロ女子修道会	日本文芸社
医歯薬出版	小峰書店	誠文堂新光社	農山漁村文化協会
1 万年堂出版	ゴルフダイジェスト社	世界思想社教学社	白水社
一声社	さ・え・ら書房	創元社	白泉社
今人舎	作品社	増進堂・受験研究社	博文館新社
岩崎書店	産業図書	第三文明社	博友社
岩波書店	三オブックス	大修館書店	ぴあ
WAVE 出版	三省堂	大日本図書	PHP 研究所
潮出版社	サンマーク出版	ダイヤモンド社	ビーエル出版
樫出版社	産労総合研究所経営書院	大洋図書	ひかりのくに
NHK 出版	CQ 出版	大和出版	ひさかたチャイルド
エムオン・エンタテインメント	ジェイ・リサーチ出版	大和書房	日之出出版
旺文社	実業之日本社	高橋書店	白夜書房
大泉書店	実務教育出版	工パブリック	評論社
宙出版	じほう	竹書房	フォレスト出版
オーム社	集英社	辰巳出版	福音館書店
音楽之友社	出版ワークス	玉川大学出版部	富山房
化学同人	主婦と生活社	淡交社	扶桑社
学研ホールディングス	主婦の友社	筑摩書房	双葉社
風間書房	小学館	地人書館	プレジデント社
KADOKAWA	祥伝社	チャイルド本社	フレーベル館
角川春樹事務所	少年画報社	中央経済社ホールディングス	文英堂
金子書房	少年写真新聞社	中央公論新社	文化学園文化出版局
河出書房新社	昭文社	中日新聞社広告局	ぶんか社
かんき出版	神宮館	汐文社	文溪堂
協同出版	新興出版社啓林館	ディスカヴァー・トゥエンティワン	文芸社
共立出版	新星出版社	東京書籍	文藝春秋
	新潮社	東京大学出版会	文理

平凡社  
ベースボール・マガジン社  
ベネッセコーポレーション  
ベレ出版  
芳文社  
ポプラ社  
ほるぷ出版  
毎日新聞社出版局  
マガジンハウス  
三笠書房  
みすず書房  
光村教育図書  
ミネルヴァ書房  
モーターマガジン社  
有斐閣  
吉川弘文館  
リイド社  
リクルートコミュニケーションズ  
理論社  
(出版社 170 社)

**取次会社**

協和出版販売  
中央社  
東京即売  
トーハン  
日教販  
日本出版販売  
日本出版貿易  
博文社  
楽天ブックスネットワーク  
(取次会社 9 社)

**書店**

旭屋書店  
今井書店グループ  
大垣書店  
紀伊國屋書店  
金港堂  
三省堂書店  
須原屋  
八文字屋  
丸善CHIホールディングス  
有隣堂  
リブプロラス

(書店 11 社)

**書店組合**

北海道書店商業組合  
岩手県書店商業組合  
宮城県書店商業組合  
茨城県書店商業組合  
群馬県書店商業組合  
埼玉県書店商業組合  
神奈川県書店商業組合  
愛知県書店商業組合  
滋賀県書店商業組合  
京都府書店商業組合  
大阪府書店商業組合  
兵庫県書店商業組合  
広島県書店商業組合  
愛媛県書店商業組合  
福岡県書店商業組合  
佐賀県書店商業組合  
沖縄県書店商業組合  
(書店組合 17 組合)

**教科書供給所**

北海道教科書供給所  
群馬県教科書販売  
神奈川県教科書販売  
愛知県教科書印刷商業組合  
(教科書供給 4 社)

**一般**

インテージテクノスフィア  
NTT アド  
オー・アイ・エム・センター  
活字文化推進会議  
カンダコーポレーション  
共同印刷  
共立速記印刷  
近代美術  
光陽メディア  
光和コンピューター  
齋藤商店  
出版共同流通  
生命保険協会  
総合教育センター  
大日本印刷

ダイワハイテックス  
手島梱包輸送  
天龍運輸  
電通  
トーハン従業員組合  
凸版印刷  
日販テクシード  
日販ビジネスパートナーズ  
日本アド  
日本出版販売労働組合  
日本図書普及  
博報堂  
藤川紙業  
文化産業信用組合  
三井住友銀行神田法人営業第一部  
三菱東京UFJ銀行神田支社  
八木書店  
(一般 32 社)

**関係団体**

出版健康保険組合  
日本児童図書出版協会  
日本出版取次協会  
日本書店商業組合連合会  
(関係団体 4 団体)

以上、247 社

(業種別内訳)

出版社 170 社  
取次会社 9 社  
書店 11 社  
書店組合 17 組合  
教科書 4 社  
一般 32 社  
関係団体 4 団体

## 2020年度収支報告書及び財産目録

# 貸借対照表

2021年3月31日現在

(第30期)

(単位 円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 資産の部			
1 流動資産			
現金	821,907	1,590,573	△ 768,666
普通預金	21,372,845	30,774,773	△ 9,401,928
定期預金	0	0	0
郵便振替	16,595,953	490,826	16,105,127
未収金	192,039,560	172,895,046	19,144,514
前払金	1,862,102	1,858,306	3,796
立替金	282,930	480,958	△ 198,028
仮払金	34,840	0	34,840
流動資産合計	233,010,137	208,090,482	24,919,655
2 固定資産			
(1) 基本財産			
基本財産定期預金	300,000,000	300,000,000	0
基本財産合計	300,000,000	300,000,000	0
(2) 特定資産			
退職給付引当資産	17,471,882	17,606,512	△ 134,630
積立特定資産	204,000,008	202,000,000	2,000,008
アドバイザーテキスト制作積立資産	4,000,008	2,000,000	2,000,008
会館建設特定積立資産	200,000,000	200,000,000	0
特定資産合計	221,471,890	219,606,512	1,865,378
(3) その他固定資産			
電話加入権	20,000	20,000	0
借室敷金	9,636,640	9,636,640	0
保証金	200,000	200,000	0
その他固定資産合計	9,856,640	9,856,640	0
固定資産合計	531,328,530	529,463,152	1,865,378
資産合計	764,338,667	737,553,634	26,785,033
II 負債の部			
1 流動負債			
未払金	121,366,754	104,358,317	17,008,437
前受金	9,633,318	1,600,000	8,033,318
預り金	1,137,526	710,931	426,595
流動負債合計	132,137,598	106,669,248	25,468,350
2 固定負債			
アドバイザーテキスト制作引当金	4,000,008	2,000,000	2,000,008
退職給付引当金	17,471,882	17,606,512	△ 134,630
固定負債合計	21,471,890	19,606,512	1,865,378
負債合計	153,609,488	126,275,760	27,333,728
III 正味財産の部			
1 指定正味財産			
指定正味財産合計	300,000,000	300,000,000	0
2 一般正味財産			
正味財産合計	310,729,179	311,277,874	△ 548,695
負債及び正味財産合計	610,729,179	611,277,874	△ 548,695
負債及び正味財産合計	764,338,667	737,553,634	26,785,033

# 正味財産増減計算書

2020年4月1日から 2021年3月31日まで  
(第30期)

(単位 円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	49,917	30,136	19,781
三菱東京UFJ銀行基本財産運用利息	10,000	10,027	△ 27
三井住友銀行基本財産運用利息	10,000	10,027	△ 27
りそな銀行基本財産運用利息	29,917	10,082	19,835
特定資産運用益	718	21,673	△ 20,955
会館建設他特定資産受取利息	718	21,673	△ 20,955
受取入会金	0	0	0
賛助受取入会金	0	0	0
受取会費	47,000,000	44,950,000	2,050,000
賛助会員受取会費	47,000,000	44,950,000	2,050,000
事業収益	407,561,835	411,457,702	△ 3,895,867
生涯学習事業収益	17,245,811	16,214,502	1,031,309
読書アドバイザー助成金収益	2,100,000	1,000,000	1,100,000
読書アドバイザー受講料収益	923,895	4,915,000	△ 3,991,105
読書アドバイザー修了生受講料収益	0	8,160	△ 8,160
読みきかせ講習会受講料収益	6,160	2,506,100	△ 2,499,940
読書アプローチ事業収益	14,215,756	7,785,242	6,430,514
調査研究事業収益	99,251,755	73,886,646	25,365,109
関係機関等との協力事業収入	99,251,755	73,886,646	25,365,109
情報提供事業収益	23,829,255	33,757,250	△ 9,927,995
機関誌購読料収益	23,829,255	33,757,250	△ 9,927,995
交流協力事業収益	4,184,147	3,197,673	986,474
地域読書環境整備事業収益	3,719,000	1,946,500	1,772,500
書店大商談会事業収益	440,000	1,223,473	△ 783,473
震災復興支援事業収益	25,147	27,700	△ 2,553
その他受託事業・業務協力事業収入	263,050,867	284,401,631	△ 21,350,764
読書普及事業収益	5,744,820	7,603,938	△ 1,859,118
住友生命受託事業収益	5,753,000	5,239,306	513,694
朝日新聞受託事業収益	10,143,078	10,498,350	△ 355,272
造本コンクール受託事業収益	368,970	5,047,481	△ 4,678,511
生命保険協会受託事業収益	0	18,107,416	△ 18,107,416
翻訳出版受託事業収益	229,526,294	224,434,598	5,091,696
ジャパンライブラリー関連事業収益	11,514,705	13,470,542	△ 1,955,837
受取補助金等	14,580,601	17,108,209	△ 2,527,608
受取国庫受託金、受取特殊法人助成金	14,580,601	17,108,209	△ 2,527,608
子どもゆめ基金助成金	14,580,601	17,108,209	△ 2,527,608
受取寄付金	1,500,000	1,500,000	0
会員受取寄付金	1,500,000	1,500,000	0
雑収益	430,098	82,252	347,846
受取利息	680	940	△ 260
運営預金受取利息	680	940	△ 260
雑 収 益	429,418	81,312	348,106
経常収益計	471,123,169	475,149,972	△ 4,026,803

(単位 円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
(2) 経常費用			
事業費	462,875,373	476,271,159	13,395,786
生涯学習事業費	60,980,793	72,270,686	11,289,893
アドバイザーテキスト制作事業費	2,000,008	2,000,000	△ 8
アドバイザー養成講座事業費	7,719,658	11,461,109	3,741,451
アドバイザー養成講座修了生事業費	142,317	0	△ 142,317
読書アドバイザークラブ人件費他	1,680,350	1,398,465	△ 281,885
読みきかせ講習会事業費	14,183,031	23,040,497	8,857,466
読書アプローチ事業費	19,421,967	18,344,218	△ 1,077,749
管理費関係分生涯学習事業費	15,833,462	16,026,397	192,935
調査研究事業費	94,753,954	70,997,264	△ 23,756,690
書店活性化・デジタル化研究事業費	44,000	43,200	△ 800
関係機関等との協力事業費	86,652,333	62,328,995	△ 24,323,338
管理費関係分調査研究事業費	8,057,621	8,625,069	567,448
情報提供事業費	39,022,085	56,107,814	17,085,729
会報制作発送費	321,265	618,857	297,592
ホームページ運用費	1,721,232	1,778,974	57,742
機関誌制作発送費	28,829,967	38,330,015	9,500,048
管理費関係分情報提供事業費	8,149,621	15,379,968	7,230,347
交流協力事業費	13,157,115	33,376,965	20,219,850
地域読書環境整備事業費	8,760,239	8,107,346	△ 652,893
上野の森親子ブックフェスタ事業費	9,210	3,361,141	3,351,931
震災復興支援事業費	59,947	44,277	△ 15,670
書店大商談会事業費	65,026	4,141,773	4,076,747
管理費関係分交流協力事業費	4,262,693	17,722,428	13,459,735
受託協力事業費	254,961,426	243,518,430	△ 11,442,996
読書普及協力事業費	3,614,815	7,473,041	3,858,226
住友生命受託事業費	4,008,831	3,377,945	△ 630,886
朝日新聞受託事業費	5,007,298	6,001,566	994,268
造本コンクール受託事業費	60,727	4,382,083	4,321,356
生命保険協会受託事業費	46,198	4,049,240	4,003,042
翻訳出版受託事業費	202,755,247	197,519,992	△ 5,235,255
ジャパンライブラリー関連事業費	4,194,438	9,179,434	4,984,996
管理費関係分受託協力事業費	35,273,872	11,535,129	△ 23,738,743
管理費	8,796,491	27,788,788	18,992,297
給料手当	3,830,683	3,177,729	△ 652,954
役員報酬	1,240,000	1,240,000	0
給料手当・賞与	2,407,821	1,743,615	△ 664,206
通勤交通費	182,862	194,114	11,252
退職給付費用	245,000	303,000	58,000
福利厚生費	412,198	342,319	△ 69,879
健康保険・厚生年金保険料・その他福利費	412,198	342,319	△ 69,879
会議費	81,870	16,739	△ 65,131
理事会費・総会費	81,870	16,739	△ 65,131
その他会議費	0	0	0
旅費交通費	12,942	49,988	37,046
役職員旅費交通費	12,942	49,988	37,046

(単位 円)

科 目	当 年 度	前 年 度	増 減
通信運搬費	276,218	142,171	△ 134,047
郵便料・電話料・運搬費	276,218	142,171	△ 134,047
消耗什器備品費	419,290	173,375	△ 245,915
消耗什器備品費	139,537	629	△ 138,908
事務用品費	259,128	148,286	△ 110,842
修繕費	20,625	24,460	3,835
印刷製本費	68,733	163,190	94,457
コピー機維持費・印刷費	68,733	163,190	94,457
新聞図書費	17,724	19,831	2,107
新聞購読料・図書資料費	17,724	19,831	2,107
光熱水料費	187,869	151,052	△ 36,817
電気料・水道料	187,869	151,052	△ 36,817
賃借料	1,400,494	1,373,685	△ 26,809
事務室他賃借料	1,116,042	1,092,613	△ 23,429
事務室他共益費	284,452	281,072	△ 3,380
リース料	262,791	222,480	△ 40,311
事務機他リース料	262,791	222,480	△ 40,311
支払手数料	391,049	283,761	△ 107,288
振込手数料	40,783	41,819	1,036
その他手数料	350,266	241,942	△ 108,324
租税公課	876,661	932,986	56,325
消費税	868,780	925,170	56,390
法人住民税	7,000	7,000	0
収入印紙	90	0	△ 90
利息(国税・地方税)	791	816	25
研修費	111,100	0	△ 111,100
文字活字文化推進機構会費	100,000	100,000	0
引越費用	0	20,222,120	20,222,120
雑費	101,869	114,362	12,493
諸雑費	101,869	114,362	12,493
経常費用計	471,671,864	504,059,947	32,388,083
(3) 経常外費用			
経常外収益			
経常外収益計	0	0	0
経常外費用			
固定資産除却損	0	0	0
経常外費用計	0	0	0
当期経常外増減額	0	0	0
当期一般正味財産増減額	△ 548,695	△ 28,909,975	28,361,280
一般正味財産期首残高	311,277,874	340,187,849	△ 28,909,975
一般正味財産期末残高	310,729,179	311,277,874	△ 548,695
当期指定正味財産増減額	0	0	0
指定正味財産期首残高	300,000,000	300,000,000	0
指定正味財産期末残高	300,000,000	300,000,000	0
II 正味財産期末残高	610,729,179	611,277,874	△ 548,695

# 財 産 目 録

2021年3月31日現在  
(第30期)

(単位 : 円)

科 目	金 額	金 額
<b>I 資産の部</b>		
1 流動資産		
現 金 現金手許有高	821,907	
普通預金 みずほ銀行九段支店	17,949,759	
普通預金 みずほ銀行九段支店	439,828	
普通預金 三菱UFJ銀行神保町支店	536,593	
普通預金 三菱UFJ銀行神田支店	433,774	
普通預金 三井住友銀行神田支店	420,248	
普通預金 りそな銀行九段支店	356,504	
普通預金 文化産業信用組和本店	1,236,139	
郵便振替	16,595,953	
未 収 金 財務諸表に対する注記5 参照	192,039,560	
前 払 金 4月分借室料・共益費他	1,862,102	
立 替 金 上野の森親子ブックフェスタ経費他	282,930	
仮 払 金 社会保険料個人負担分	34,840	
流動資産合計		233,010,137
2 固定資産		
基本財産引当額		
定期預金 三菱UFJ銀行神田支店	100,000,000	
定期預金 三井住友銀行神田支店	100,000,000	
定期預金 りそな銀行九段支店	100,000,000	
基本財産合計		300,000,000
特定資産		
退職給付引当資産 文化産業信用組和本店	17,471,882	
積立特定預金	204,000,008	
会館建設引当特定預金 りそな銀行九段支店	200,000,000	
アドバイザーテキスト改訂引当特定預金 文化産業信用組和本店	4,000,008	
特定資産合計		221,471,890
その他の固定資産		
電 話 加 入 権	20,000	
借 室 敷 金 (株)一ツ橋ビルマネージメント 宛	9,636,640	
保 証 金 日販アイ・ピー・エス	200,000	
その他の固定資産合計		9,856,640
固定資産合計		531,328,530
資 産 合 計		764,338,667
<b>II 負債の部</b>		
1 流動負債		
未 払 金 翻訳出版事業に係る翻訳・制作費他	121,366,754	
前 受 金「この本読んで！」定期購読料として	9,633,318	
預 り 金 職員他に対する源泉所得税・住民税	1,137,526	
流動負債合計		132,137,598
2 固定負債		
退職給付引当金	17,471,882	
アドバイザーテキスト制作引当金	4,000,008	
固定負債合計		21,471,890
負 債 合 計		153,609,488
正 味 財 産		610,729,179

# 収 支 計 算 書

2020年4月1日から 2021年3月31日まで

(第30期)

(単位 :円)

科 目	予 算 額	決 算 額	差 異	備 考
I 事業活動収支の部				
1事業活動収入				
基本財産運用収入	30,000	49,917	19,917	
基本財産利息収入	30,000	49,917	19,917	
三菱東京UFJ銀行基本財産利息収入	10,000	10,000	0	
三井住友銀行基本財産利息収入	10,000	10,000	0	
りそな銀行基本財産利息収入	10,000	29,917	19,917	
特定資産運用収入	19,000	718	△ 18,282	
会館建設他特定資産利息収入	19,000	718	△ 18,282	
りそな銀行他特定資産利息収入	19,000	718	△ 18,282	
入金収入	50,000	0	△ 50,000	
賛助入金収入	50,000	0	△ 50,000	
会費収入	48,450,000	47,000,000	△ 1,450,000	
賛助会員会費収入	48,450,000	47,000,000	△ 1,450,000	230社
事業収入	395,105,000	407,561,835	12,456,835	
生涯学習事業収入	20,660,000	17,245,811	△ 3,414,189	
アドバイザー養成講座助成金収入	2,400,000	2,100,000	△ 300,000	日本児童教育振興財団より
アドバイザー養成講座受講料収入	6,660,000	923,895	△ 5,736,105	前期からの第27期延期分
アドバイザー修了生講座受講料収入	0	0	0	
読みきかせ講習会事業収入	0	6,160	6,160	
読書アプローチ事業収入	11,600,000	14,215,756	2,615,756	JPIC YOUTH、JPIC ONLINE等
調査研究事業収入	81,000,000	99,251,755	18,251,755	国問研、日本財団より事業受託
情報提供事業収入	32,000,000	23,829,255	△ 8,170,745	
機関誌購読料事業収入	32,000,000	23,829,255	△ 8,170,745	『この本 読んで!』売上
交流協力事業収入	5,780,000	4,184,147	△ 1,595,853	
上野の森親子ブックフェスタ事業収入	0	0	0	
地域読書環境整備事業収入	4,500,000	3,719,000	△ 781,000	有田川町等の事業受託等
書店大商談会事業収入	1,280,000	440,000	△ 840,000	東京・大阪の事務局受託
震災復興支援事業収入	0	25,147	25,147	
受託事業収入	255,665,000	263,050,867	7,385,867	
読書普及事業収入	8,000,000	5,744,820	△ 2,255,180	書籍売上、業務受託等
住友生命受託事業収入	5,365,000	5,753,000	388,000	「おはなしひろば」事務局受託
朝日新聞受託事業収入	10,750,000	10,143,078	△ 606,922	ホームページ、地球教室の事務局受託
造本コンクール受託事業収入	1,050,000	368,970	△ 681,030	事務局受託(延期のため一部入金)
生命保険協会受託事業収入	0	0	0	
翻訳出版受託事業収入	215,000,000	229,526,294	14,526,294	JAPANLIBRARY事業受託
ジャパンライブラリー関連事業収入	15,500,000	11,514,705	△ 3,985,295	翻訳書籍売上・翻訳許諾料等
補助金収入	18,000,000	14,580,601	△ 3,419,399	
受取国庫受託金収入・受取特殊法人助成金収入	18,000,000	14,580,601	△ 3,419,399	
特殊法人助成金	18,000,000	14,580,601	△ 3,419,399	子どもゆめ基金
寄付金収入	1,500,000	1,500,000	0	
会員寄付金収入	1,500,000	1,500,000	0	1会員社
雑収入	61,000	430,098	369,098	
受取利息収入	1,000	680	△ 320	
雑収入	60,000	429,418	369,418	東京しごと財団助成金含む
事業活動収入計	463,215,000	471,123,169	7,908,169	

(単位 :円)

科 目	予 算 額	決 算 額	差 異	備 考
2事業活動支出				
事業費支出	455,007,000	461,254,995	△ 6,247,995	
生涯学習事業費支出	63,296,000	60,673,415	2,622,585	
アドバイザー養成講座事業費支出	14,200,000	7,719,658	6,480,342	
アドバイザー養成講座事業費	7,980,000	1,489,059	6,490,941	前期より第27期延期分
給料手当・賞与	5,080,000	5,083,500	△ 3,500	
通勤交通費	320,000	284,520	35,480	
福利厚生費	820,000	862,579	△ 42,579	
アドバイザー養成講座修了生講習事業費支出	0	142,317	△ 142,317	
読書アドバイザークラブ関連支出	1,300,000	1,680,350	△ 380,350	JRAC運営協力
読みきかせ講習会事業費支出	15,990,000	16,157,661	△ 167,661	
読みきかせ講習会事業費	10,440,000	8,871,860	1,568,140	サポーター講習会(ゆめ基金対象事業)
給料手当・賞与	4,640,000	4,563,165	76,835	
退職給付費用	0	1,974,630	△ 1,974,630	
通勤交通費	160,000	△ 27,797	187,797	
福利厚生費	750,000	775,803	△ 25,803	
読書アプローチ事業費支出	15,850,000	19,421,967	△ 3,571,967	
読書アプローチ事業費	15,850,000	15,476,050	373,950	JPIC YOUTH, JPIC ONLINE等
給料手当・賞与	0	3,328,505	△ 3,328,505	
通勤交通費	0	145,290	△ 145,290	
福利厚生費	0	472,122	△ 472,122	
管理費関係分生涯学習事業費	15,956,000	15,551,462	404,538	
調査研究事業費支出	81,148,000	94,471,954	△ 13,323,954	
書店活性化・デジタル化研究事業費支出	0	44,000	△ 44,000	
関係機関等との協力事業費支出	73,170,000	86,652,333	△ 13,482,333	
関係機関等との協力事業費	61,000,000	75,168,562	△ 14,168,562	国問研、日本財団の受託事業費
給料手当・賞与	10,400,000	9,814,277	585,723	
通勤交通費	400,000	369,964	30,036	
福利厚生費	1,370,000	1,299,530	70,470	
管理費関係分調査研究事業費	7,978,000	7,775,621	202,379	
情報提供事業費支出	48,808,000	38,648,085	10,159,915	
会報制作発送費支出	550,000	321,265	228,735	
ホームページ運用費支出	3,600,000	1,721,232	1,878,768	サーバ、メルマガ等利用料
機関誌発行事業費支出	36,680,000	28,829,967	7,850,033	
機関誌発行事業費	31,430,000	23,829,255	7,600,745	『この本読んで!』関連費
給料手当・賞与	4,400,000	3,977,205	422,795	
通勤交通費	140,000	108,280	31,720	
福利厚生費	710,000	915,227	△ 205,227	
管理費関係分情報提供事業費	7,978,000	7,775,621	202,379	
交流協力事業費支出	17,019,000	12,782,115	4,236,885	
地域読書環境整備事業費支出	8,490,000	8,760,239	△ 270,239	
地域読書環境整備事業費	1,410,000	1,613,894	△ 203,894	有田川町、「20歳の20冊」等
給料手当・賞与	5,920,000	5,917,729	2,271	
通勤交通費	200,000	270,250	△ 70,250	
福利厚生費	960,000	958,366	1,634	
上野の森親子ブックフェスタ事業費支出	0	9,210	△ 9,210	
上野の森親子ブックフェスタ事業費	0	9,210	△ 9,210	中止
書店大商談会事業費支出	4,540,000	65,026	4,474,974	
書店大商談会事業費	400,000	0	400,000	
給料手当・賞与	3,300,000	0	3,300,000	
通勤交通費	240,000	65,026	174,974	
福利厚生費	600,000	0	600,000	
震災復興支援事業費支出	0	59,947	△ 59,947	
管理費関係分交流協力事業費	3,989,000	3,887,693	101,307	

(単位 :円)

科 目	予 算 額	決 算 額	差 異	備 考
受託事業費・業務協力事業費支出	244,736,000	254,679,426	△ 9,943,426	
読書普及協力事業費支出	6,660,000	3,614,815	3,045,185	
読書普及協力事業費	5,436,000	2,307,197	3,128,803	売上書籍仕入、受託業務費等
給料手当・賞与	984,000	962,739	21,261	
通勤交通費	80,000	180,841	△ 100,841	
福利厚生費	160,000	164,038	△ 4,038	
住友生命受託事業費支出	4,359,000	4,008,831	350,169	
住友生命受託事業費	3,135,000	2,712,304	422,696	「おはなしひろば」事業費
給料手当・賞与	984,000	986,964	△ 2,964	
通勤交通費	80,000	72,861	7,139	
福利厚生費	160,000	236,702	△ 76,702	
朝日新聞受託事業費支出	7,736,000	5,007,298	2,728,702	
朝日新聞受託事業費	4,043,000	1,769,590	2,273,410	オーサービジネット、地球教室 事業費等
給料手当・賞与	3,023,000	2,579,941	443,059	
通勤交通費	200,000	186,628	13,372	
福利厚生費	470,000	471,139	△ 1,139	
造本コンクール受託事業費支出	80,000	60,727	19,273	
生命保険協会受託事業費支出	0	46,198	△ 46,198	
生命保険協会受託事業費	0	46,198	△ 46,198	
翻訳出版受託事業費支出	180,000,000	202,755,247	△ 22,755,247	
翻訳出版事業	143,490,000	166,328,343	△ 22,838,343	JAPANLIBRARY事業費
給料手当・賞与	31,200,000	30,483,369	716,631	
通勤交通費	1,200,000	1,111,848	88,152	
福利厚生費	4,110,000	4,831,687	△ 721,687	
ジャパンライブラリー関連事業費支出	10,000,000	4,194,438	5,805,562	
ジャパンライブラリー関連事業費	10,000,000	4,194,438	5,805,562	翻訳書籍販売管理費・重版費用等
管理費関係分受託・協力事業費	35,901,000	34,991,872	909,128	
管理費支出	7,978,000	8,551,491	△ 573,491	
給与手当支出	3,702,000	3,830,683	△ 128,683	
役員報酬支出	1,240,000	1,240,000	0	
給料手当・賞与支出	2,265,000	2,407,821	△ 142,821	
通勤交通費支出	197,000	182,862	14,138	
退職給付費用支出	0	0	0	
福利厚生費支出	416,600	412,198	4,402	
健保厚年保険料・その他福利費支出	416,600	412,198	4,402	業務用飲用水代他
会議費支出	25,000	81,870	△ 56,870	
理事会費・総会費支出	24,000	81,870	△ 57,870	
その他会議費	1,000	0	1,000	
旅費交通費支出	50,000	12,942	37,058	
役職員交通費支出	50,000	12,942	37,058	
通信運搬費支出	160,000	276,218	△ 116,218	
郵便料・電話料・運搬費支出	160,000	276,218	△ 116,218	
消耗品費支出	150,000	419,290	△ 269,290	
消耗什器備品費支出	30,000	139,537	△ 109,537	
事務用品費支出	110,000	259,128	△ 149,128	
修繕費支出	10,000	20,625	△ 10,625	
印刷製本費	160,000	68,733	91,267	
コピー機維持費・印刷費支出	160,000	68,733	91,267	
新聞図書費支出	25,000	17,724	7,276	
新聞図書費支出	25,000	17,724	7,276	

(単位 :円)

科 目	予 算 額	決 算 額	差 異	備 考
光熱水料費支出	160,000	187,869	△ 27,869	
電気料・水道料支出	160,000	187,869	△ 27,869	
賃借料支出	1,449,400	1,400,494	48,906	
賃借料支出	1,177,600	1,116,042	61,558	
賃借共益費支出	271,800	284,452	△ 12,652	
リース料支出	250,000	262,791	△ 12,791	
事務機他リース料支出	250,000	262,791	△ 12,791	
支払手数料支出	300,000	391,049	△ 91,049	
振込手数料支出	50,000	40,783	9,217	
その他支払手数料支出	250,000	350,266	△ 100,266	
租税公課支出	950,000	876,661	73,339	
消費税・都民税・収入印紙	950,000	876,661	73,339	
研修費	0	111,100	△ 111,100	
研修費	0	111,100	△ 111,100	
文字活字文化推進機構会費支出	100,000	100,000	0	
引越費用	0	0	0	
雑費支出	80,000	101,869	△ 21,869	
事業活動支出計	462,985,000	469,806,486	△ 6,821,486	
事業活動収支差額	230,000	1,316,683	1,086,683	
II 投資活動収支の部				
1 投資活動収入				
特定資産取崩収入				
アドバイザーテキスト預金取崩収入	0	0	0	
退職給付引当資産取崩収入	0	1,974,630	1,974,630	
投資活動収入計	0	1,974,630	1,974,630	
2 投資活動支出				
特定資産取得支出				
退職給付引当資産取得支出	3,000,000	1,840,000	1,160,000	
アドバイザーテキスト制作引当資産取得支出	2,000,000	2,000,008	△ 8	
投資活動支出計	5,000,000	3,840,008	1,159,992	
投資活動収支差額	△ 5,000,000	△ 1,865,378	3,134,622	
III 予備費支出	0	0	0	
当期収支差額	△ 4,770,000	△ 548,695	4,221,305	
前期繰越収支差額	101,421,234	101,421,234	0	
次期繰越収支差額	96,651,234	100,872,539	4,221,305	

## 財務諸表に対する注記(第30期)

### 1 重要な会計方針

#### (1) 引当金の計上基準

##### 退職給付引当金

従業員の退職給付に備えるため、当期末における退職給付債務に基づき、当期末において発生していると認められる額を計上している。

#### (2) リース取引の処理方法

##### ファイナンス・リース取引

リース物件の所有権が借主に移転すると認められる以外のファイナンス・リース物件については、通常の賃貸借取引に係る方法に準じた会計処理によっている。

#### (3) 消費税等の会計処理

消費税の会計処理は税込方式によっている。

### 2 基本財産及び特定資産の増減額及びその残高

基本財産及び特定資産の増減額及びその残高は、次のとおりである。

科 目	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高
基本財産				
定期預金	300,000,000	0	0	300,000,000
小 計	300,000,000	0	0	300,000,000
特定資産				
退職給付引当資産	17,606,512	1,840,000	1,974,630	17,471,882
積立特定資産	202,000,000	2,000,008	0	204,000,008
小 計	219,606,512	3,840,008	1,974,630	221,471,890
合 計	519,606,512	3,840,008	1,974,630	521,471,890

### 3 基本財産及び特定資産の財源等の内訳

基本財産及び特定資産の財源等の内訳は、次のとおりである。

科 目	当期末残高	うち指定正味 財産からの充 当額	うち一般正味 財産からの充 当額	うち負債に対 応する額
特定資産				
退職給付引当資産	17,471,882	0	1,840,000	0
積立特定引当資産	204,000,008	0	2,000,008	0
合 計	221,471,890	0	3,840,008	0

### 4 その他固定資産の取得価格、減価償却累計額及び当期末残高

その他固定資産の取得価格、減価償却累計額及び当期末残高は、次のとおりである。

科 目	取得価格	減価償却累計額	当期末残高
電話加入権	20,000	0	20,000
借室敷金	9,636,640	0	9,636,640
保証金	200,000	0	200,000
合 計	9,856,640	0	9,856,640

### 5 債権の債権金額、当期末残高及び当該債権の当期末残高

債権の債権金額、当期末残高及び当該債権の当期末残高は、次のとおりである。

科 目	債権金額	貸倒引当金の 当期末残高	債権当期末残高
未収金			
読書普及事業収益	437,415	0	437,415
交流協力事業	2,440,000	0	2,440,000
調査研究事業収益	87,823,960	0	87,823,960
情報提供事業収益	2,569,767	0	2,569,767
翻訳出版事業収益	86,900,444	0	86,900,444
ジャパンライブラリー事業収益	1,762,144	0	1,762,144
その他受託業務事業収益	7,052,351	0	7,052,351
生涯学習事業収益	3,053,479	0	3,053,479
合 計	192,039,560	0	192,039,560

## 財務諸表に対する注記(第30期)

### 6 補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高

補助金等の内訳並びに交付者、当期の増減額及び残高は、次のとおりである。

補助金等の名称	交付者	前期末残高	当期増加額	当期減少額	当期末残高	貸借対照表上の記載区分
助成金						
2019年度辞書を読む助成金	国立青少年	0	340,687	0	340,687	一般正味財産
2019年度サポーター講習会助成金	国立青少年	0	2,204,154	0	2,204,154	
2019年度サポーター実践講座助成金	国立青少年	0	2,288,000	0	2,288,000	
2019年10代から始めるリベラルアーツ助成金	国立青少年	0	1,249,281	0	1,249,281	
2019年度Live at Bookstore助成金	国立青少年	0	1,445,000	0	1,445,000	
2020年度サポーター講習会助成金	国立青少年	0	4,402,247	0	4,402,247	
2020年度サポーター実践講座助成金	国立青少年	0	1,499,053	0	1,499,053	
2020年度ファミリーコンサート助成金	国立青少年	0	1,152,179	0	1,152,179	
合計		0	14,580,601	0	14,580,601	

### 7 指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳

指定正味財産から一般正味財産への振替額の内訳は、次のとおりである。

内 容	金 額
経常収益への振替額	
基本財産受取利息	49,917
合計	49,917

## 収支計算書に対する注記(第30期)

### 1. 資金の範囲について

資金の範囲には、現金預金、未収金、前払金、立替金、仮払金、未払金、前受金、預り金を含めている。なお、前期末及び当期末残高は下記2に記載するとおりである。

### 2. 次期繰越差額に含まれる資産及び負債の内訳

科 目	前 期 末 残 高	当 期 末 残 高
現金預金	32,856,172	38,790,705
未収金	172,895,046	192,039,560
前払金	1,858,306	1,862,102
立替金	480,958	282,930
仮払金	0	34,840
合計	208,090,482	233,010,137
未払金	104,358,317	121,366,754
前受金	1,600,000	9,633,318
預り金	710,931	1,137,526
合計	106,669,248	132,137,598
次期繰越収支差額	101,421,234	100,872,539

# 監査報告

2021年5月27日

一般財団法人出版文化産業振興財団  
理事長 肥田美代子 殿

監事 桶田大介



監事 能勢正幸



監事 平井茂



私たち監事は、第30期2020年4月1日から2021年3月31日までの事業年度の理事の職務の執行に関して、本監査報告を作成し、以下のとおり報告いたします。

## 1 監査の方法及びその内容

各監事は、理事及び使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めるとともに、理事会その他重要な会議に出席し、理事及び使用人等からその職務の執行状況について報告を受け、必要に応じて説明を求め、重要な決裁書類等を閲覧し、業務及び財産の状況を調査いたしました。さらに、会計帳簿又はこれに関する資料の調査を行い、当該事業年度に係る事業報告及びその附属明細書、財産目録、計算関係書類（貸借対照表、正味財産増減計算書及びこれらの附属明細書）について検討いたしました。

## 2 監査の結果

### (1) 事業報告等の監査結果

- 一 事業報告及びその附属明細書は、法令及び定款に従い法人の状況を正しく示しているものと認めます。
- 二 理事の職務の執行に関する不正の行為又は法令若しくは定款に違反する重大な事実はありません。

### (2) 計算関係書類及び附属明細書並びに財産目録の監査結果

計算関係書類及び附属明細書並びに財産目録は、法人の財産及び正味財産増減の状況をすべての重要な点において適正に表示しているものと認めます。

以上

## 2021 年度事業計画並びに予算

## 1. 生涯学習事業

### ①「JPIC 読書アドバイザー養成講座」開講

1993年のスタート以来、「読書と生涯学習をコーディネートする」人材の育成を目的に毎年開講している。今期第28期を8月よりオンラインと会場との併用で開催。

コロナ下での学びの支援策として、受講料の値下げ、東京会場でのスクーリング日数減（減数分はオンラインで開催）、講義数増などに取り組む。

### ②JRACの活動協力

修了者の自主運営組織である「JPIC 読書アドバイザークラブ（JRAC）」の活動を側面よりサポートする。学習会や読書関連催事の共催も検討する。第3回「親子で読んでほしい絵本大賞」を実施予定。

### ③「JPIC 読みきかせサポーター講習会（絵本・読みきかせ・子どもの読書に関する各種読書講習会）」開催

「JPIC 読みきかせサポーター講習会」を計7回、「JPIC 読みきかせサポーター実践講座」を計7回、「子どもたちを読書の世界へ」を計3回、全国で開催予定。

これまでの21年間520回超の開催実績をベースに、内容をさらに充実させ、子どもと本の出会いに取り組む方々の学びの場として機能している。

### ④さまざまな層への読書アプローチ

「Live at Bookstore」を光文文化財団との共催事業として継続。全国各地の書店と協力して、読書会・トークイベントの開催を予定している。新型コロナウイルスの影響もあり、オンラインでのイベント開催も含めて、読書コミュニティの形成を目指す。

10代20代学生に読書とリベラルアーツをまなぶ機会を提供するJPIC YOUTHを展開。その一環として、神田淡路町の複合施設「ワテラス」とコラボしたイベントや、秋の読書ウィーク「ワテラスブックフェス2021」を開催予定。

### ⑤JPIC ONLINEの継続・拡大

絵本・児童書がテーマの「子ども部」、文芸・ビジネス書・出版業界がテーマの「大人部」2つを軸に、質の高い講座を毎週オンラインで配信し「学び」の機会を創出する。昨年度は感染症予防の観点から開催を見送った「Live at Bookstore」の開催と併用しながら、読書推進を目指す。

## 2. 調査研究事業

### ①出版業界諸課題の改善・解決に向け研究・検討

出版業界の諸課題を立法府や行政、関連団体・企業とともに研究・検討し、今後JPICとしての取り組みに繋げる。

## ②出版業界の社会貢献事業

出版業界としての社会貢献事業として、SDGs に絡めた事業展開を計画予定。

### 3. 情報提供事業

#### ①JPIC NEWSLETTER

賛助会員をはじめ、関係各方面に JPIC の活動を案内・報告することを目的に、月 1 回程度発行。

#### ②ホームページ運用、メールマガジン発行

読書関連催事等の情報提供ツールとして活用。わかりやすいサイトを目指しホームページをリニューアルする。「読書ボランティア」や「読書に関心のあるメンバー」のメールアドレス管理 15,000 件を目標に促進。メルマガ会員を増加させ、他事業での DM 費の削減を図る。

#### ③「この本読んで！」発行

2001 年 11 月創刊、本年 11 月に 20 周年を迎えます。季刊（第 79～82 号、3・6・9・12 月初旬）、9,500 部発行。「JPIC 読みきかせサポーター講習会」でのテキスト使用や JPIC ONLINE との協力などにより、相乗効果で内容充実と収益性のアップを目指す。

### 4. 交流協力事業

#### ①地域読書環境整備事業

「読書教育」「本・読書で町おこし」などの地域ぐるみの読書活動をサポートしていく。福島県飯舘村での協力事業、和歌山県有田川町読みきかせ事業に加え、「日本一の読書のまち」宣言をしている埼玉県三郷市とは、今年度から新しい事業を展開する。

また、新成人へ本を贈る「20 歳の 20 冊」事業で作成しているリーフレットは、著名人が新成人に薦める本をまとめています。このリーフレットを地域独自のページを加えられる体裁にし、若い世代を含む地域住民に本を届けるきっかけ作りとして、全国の自治体へ案内・展開する予定。

#### ②「上野の森 親子ブックフェスタ」の開催

今年度「上野の森 親子ブックフェスタ 2021」は、5 月 3 日～5 日の 3 日間、1 日 2 講演の計 6 講演を開催。東京都美術館講堂にて観客来場とオンライン配信の予定を緊急事態宣言発出に伴い、オンライン配信のみに変更。公式サイトを新たに立ち上げ、講演会の申込だけでなく、関連動画も掲載し、閲覧者により読書の楽しみを味わえる内容を提供。子どもの読書推進会議・日本児童図書出版協会との三者共催事業。

### ③「書店大商談会」への協力

第七回「北海道書店大商談会」（今年度は開催中止）、「BOOK EXPO 2021」（9月大阪市にて開催予定）、第十一回「書店大商談会」（会場開催中止、パンフレットによる商談会の実施）の事務局として協力。

### ④マンガ感想文コンクール テスト開催

マンガ文化を子どもたちの健全育成の一助にしたいと、教育現場や学校図書館との協力でマンガ感想文コンクールを開催します。

## 5. 受託事業・業務等

### ①各社・団体の読書普及事業への協力

日本出版販売の書店での読みきかせ会「おはなしマラソン」、博報堂教育財団主催の「お気に入りの一冊をあなたへ 作文コンクール」、本を手渡す人材の育成のための講師派遣など、団体・企業の読書推進事業をサポートします。

### ②「スミセイおはなしひろば」への協力

オンラインにて2回開催予定。全国の保育園、幼稚園の先生を中心に本の楽しさを伝える講演会を予定。

### ③「第54回 造本装幀コンクール」への協力

日本書籍出版協会と日本印刷産業連合会が主催する「第54回 造本装幀コンクール」を開催する。2019年、2020年に発刊された本が対象。審査、表彰式も感染拡大防止に備えた上で執り行う予定。応募全作品を3ヶ月にわたって出版クラブにて展示することも予定している。

## 6. 出版コンテンツの海外発信事業

### ①内閣府翻訳出版事業への協力

内閣府の国際広報事業「日本の魅力発信に資する書籍の翻訳出版事業」に協力する。JAPAN LIBRARY シリーズとして、日本の優れたノンフィクション書籍を英訳出版し、海外の研究者・学生・読者に活用されるよう寄贈・販売を行う。

### ②JAPAN LIBRARY 以外の出版文化の海外発信事業

公益財団法人日本国際問題研究所の翻訳出版事業や、公益財団法人日本科学協会が主催する READ JAPAN PROJECT（支援：日本財団）＜日本理解促進のための図書寄贈事業＞に協力する。

# 収支予算書

2021年4月1日から 2022年3月31日まで  
(第30期)

(単位 円)

科 目	予 算 額	前年度予算額	増 減
I 一般正味財産増減の部			
1 経常増減の部			
(1) 経常収益			
基本財産運用益	30,000	30,000	0
基本財産運用利息	30,000	30,000	0
特定資産運用益	20,000	21,000	△ 1,000
会館建設他特定資産受取利息	20,000	21,000	△ 1,000
受取入金	0	50,000	△ 50,000
賛助会員受取入金	0	50,000	△ 50,000
受取会費	50,000,000	48,450,000	1,550,000
賛助会員受取会費	50,000,000	48,450,000	1,550,000
事業収益	479,900,000	395,105,000	84,795,000
生涯学習事業収益	31,700,000	20,660,000	11,040,000
読書アドバイザー養成講座助成金収益	1,400,000	2,400,000	△ 1,000,000
読書アドバイザー養成講座受講料収益	5,000,000	6,660,000	△ 1,660,000
読書アドバイザー修了生講座受講料収益	0	0	0
読みきかせ講習会参加費収益	4,000,000	0	4,000,000
読書アプローチ事業収益	11,000,000	11,600,000	△ 600,000
JPIC ONLINE事業収益	10,300,000	0	10,300,000
調査研究事業収益	0	81,000,000	△ 81,000,000
関係機関・在日外国機関との協力事業収益	0	81,000,000	△ 81,000,000
情報提供事業収益	29,300,000	32,000,000	△ 2,700,000
機関誌購読料収益	29,300,000	32,000,000	△ 2,700,000
交流協力事業収益	12,900,000	5,780,000	7,120,000
地域読書環境整備事業収益	5,300,000	4,500,000	800,000
上野の森親子フェスタ事業収益	1,500,000	0	1,500,000
書店大商談会受託事業収益	600,000	1,280,000	△ 680,000
マンガ感想文コンクール収益	5,500,000	0	5,500,000
受託業務協力事業収益	17,000,000	255,665,000	△ 238,665,000
読書普及事業収益	6,300,000	8,000,000	△ 1,700,000
住生命受託事業収益	5,200,000	5,365,000	△ 165,000
赤ちゃん本舗受託事業収益	0	0	0
朝日新聞受託事業収益	4,500,000	10,750,000	△ 6,250,000
造本コンクール受託事業収益	1,000,000	1,050,000	△ 50,000
生命保険協会受託事業収益	0	0	0
活字文化推進活動受託事業収益	0	0	0
翻訳出版受託事業収入	0	215,000,000	△ 215,000,000
ジャパンライブラリー関連事業収益	0	15,500,000	△ 15,500,000
出版コンテンツの海外発信事業	389,000,000	0	389,000,000
内閣府翻訳出版事業収益	235,000,000	0	235,000,000
出版文化の海外発信事業収益	142,000,000	0	142,000,000
販売・権利許諾事業	12,000,000	0	12,000,000
受取補助金等	12,200,000	18,000,000	△ 5,800,000
受取国庫助成金	0	0	0
受取特殊法人助成金	12,200,000	18,000,000	△ 5,800,000
受取寄付金	0	1,500,000	△ 1,500,000
会員受取寄付金	0	1,500,000	△ 1,500,000
雑収益	100,000	61,000	39,000
受取利息	0	1,000	△ 1,000
雑 収 益	100,000	60,000	40,000
経常収益計	542,250,000	463,117,000	79,133,000

(単位 円)

科	目	予 算 額	前年度予算額	増 減
(2) 経常費用				
事業費		530,250,000	455,007,000	75,243,000
生涯学習事業費		67,650,000	63,296,000	4,354,000
読書アドバイザーテキスト制作事業費		0	0	0
読書アドバイザー養成講座運営事業費		1,400,000	14,200,000	△ 12,800,000
読書アドバイザー養成講座カリキュラム事業費		0	0	0
読書アドバイザー養成講座修了生講習事業費		9,900,000	0	9,900,000
JRAC関係事業費		2,000,000	1,300,000	700,000
読みきかせ講習会運営事業費		20,000,000	15,990,000	4,010,000
読書アプローチ事業費		15,200,000	15,850,000	△ 650,000
JPIC ONLINE事業費		10,300,000		
管理費関係分生涯学習事業費		8,850,000	15,956,000	△ 7,106,000
調査研究事業費		3,885,000	81,148,000	△ 77,263,000
書店活性化・デジタル化研究事業費		0	0	0
関係機関・在日外国機関との協力事業費		0	73,170,000	△ 73,170,000
出版業界諸課題対策事業費		1,500,000	0	1,500,000
社会貢献事業費		1,500,000	0	1,500,000
管理費関係分調査研究事業費		885,000	7,978,000	△ 7,093,000
情報提供事業費		35,380,000	48,808,000	△ 13,428,000
会報制作発送費		0	550,000	△ 550,000
ホームページ運用費		0	3,600,000	△ 3,600,000
機関誌発行・発送事業費		28,300,000	36,680,000	△ 8,380,000
管理費関係分情報提供事業費		7,080,000	7,978,000	△ 898,000
交流協力事業費		18,755,000	17,019,000	1,736,000
地域読書環境整備事業費		9,100,000	8,490,000	610,000
上野の森親子フェスタ事業費		1,500,000	0	1,500,000
書店大商談会受託事業費		0	4,540,000	△ 4,540,000
マンガ感想文コンクール事業費		5,500,000	0	5,500,000
管理費関係分交流協力事業費		2,655,000	3,989,000	△ 1,334,000
受託業務協力事業費		17,055,000	244,736,000	△ 227,681,000
読書普及協力事業費		6,300,000	6,660,000	△ 360,000
住友生命受託事業費		4,320,000	4,359,000	△ 39,000
朝日新聞受託事業費		2,900,000	7,736,000	△ 4,836,000
造本コンクール受託事業費		880,000	80,000	800,000
生命保険協会受託事業費		0	0	0
活字文化推進活動受託事業費		0	0	0
翻訳出版受託事業費		0	180,000,000	△ 180,000,000
ジャパンライブラリー関連事業費		0	10,000,000	△ 10,000,000
管理費関係分交流協力事業費		2,655,000	35,901,000	△ 33,246,000
出版コンテンツの海外発信事業		387,525,000	44,658,000	342,867,000
内閣府翻訳出版事業費		200,750,000	0	200,750,000
出版文化の海外発信事業費		123,250,000	0	123,250,000
販売・権利許諾事業費		6,000,000	36,680,000	△ 30,680,000
管理費関係分情報提供事業費		57,525,000	7,978,000	49,547,000

(単位 円)

科 目	予 算 額	前年度予算額	増 減
管理費	8,850,000	7,978,000	872,000
給与手当	3,855,000	3,702,000	153,000
役員報酬	1,240,000	1,240,000	0
給料手当・賞与	2,420,000	2,265,000	155,000
通勤交通費	195,000	197,000	△ 2,000
福利厚生費	390,000	416,600	△ 26,600
健保厚年保険料・その他福利厚生	390,000	416,600	△ 26,600
会議費用	22,000	25,000	△ 3,000
理事会費・総会費	20,000	24,000	△ 4,000
その他委員会費	2,000	1,000	1,000
旅費交通費	48,000	50,000	△ 2,000
旅費交通費	48,000	50,000	△ 2,000
通信運搬費	160,000	160,000	0
郵便料・電話料・運搬費	160,000	160,000	0
消耗品費	200,000	150,000	50,000
消耗什器備品費	50,000	30,000	20,000
事務用品費	130,000	110,000	20,000
修繕費	20,000	10,000	10,000
印刷製本費	160,000	160,000	0
コピー機維持費・印刷費	160,000	160,000	0
新聞図書費	21,000	25,000	△ 4,000
新聞図書費	21,000	25,000	△ 4,000
光熱水料費	150,000	160,000	△ 10,000
電気料・水道料	150,000	160,000	△ 10,000
賃借料	2,086,000	1,449,400	636,600
賃借料	1,716,000	1,177,600	538,400
賃借共益費	370,000	271,800	98,200
リース料	260,000	250,000	10,000
事務機他リース料	260,000	250,000	10,000
支払手数料	350,000	300,000	50,000
振込手数料	3,600	50,000	△ 46,400
その他手数料	346,400	250,000	96,400
租税公課	965,000	950,000	15,000
消費税	955,000	941,000	14,000
法人都民税	7,500	7,000	500
収入印紙	1,000	1,000	0
国税・地方税	1,500	1,000	500
文字活字文化推進機構会費	100,000	100,000	0
雑費	83,000	80,000	3,000
経常費用計	539,100,000	462,985,000	76,115,000
経常収支差額	3,150,000	132,000	3,018,000

(単位 円)

科	目	予 算 額	前年度予算額	増 減
II	投資活動収支の部			
	(1)投資活動収入			
	アドバイザーテキスト制作引当資産取崩収入	0	0	0
	投資活動収入計	0	0	0
	(2)投資活動支出			
	退職給付引当資産取得支出	3,000,000	3,000,000	0
	アドバイザーテキスト制作引当資産取得支出	2,000,000	2,000,000	0
	投資活動支出計	5,000,000	5,000,000	0
	投資活動収支増減額	△ 5,000,000	△ 5,000,000	0
III	予備費支出	0	0	0
	当期収支差額	△ 1,850,000	△ 4,868,000	3,018,000
	前期繰越収支差額	100,872,539	101,421,234	△ 548,695
	次期繰越収支差額	99,022,539	96,553,234	2,469,305

(注) 1 借入金限度額 0円  
2 債務負担額 0円

## 財団案内図

- 名 称 一般財団法人出版文化産業振興財団  
■所 在 地 〒101-0051  
東京都千代田区神田神保町2丁目2番地30 共同ビル神保町4階  
TEL.03-5211-7282 FAX.03-5211-7285  
<https://www.jp-pic.or.jp/>



## 交 通

- 神保町駅 A3 出口 徒歩1分 (地下鉄/半蔵門線 都営/新宿線・三田線)  
水道橋駅 東出口 徒歩7分 (JR/総武線・中央線)

定 款

# 一般財団法人出版文化産業振興財団 定款

## 第1章 総則

(名称)

第1条 この法人は、一般財団法人出版文化産業振興財団（英文名 Japan Publishing Industry Foundation for Culture。略称「JPIC」）と称する。

(事務所)

第2条 この法人は、主たる事務所を東京都千代田区に置く。

2 この法人は、理事会の決議によって従たる事務所を必要な地に置くことができる。

## 第2章 目的及び事業

(目的)

第3条 この法人は、出版文化産業及び読書活動に係る生涯学習の推進、出版文化産業及び読書活動に関する調査及び研究、人材育成、情報の収集及び提供等を行うことにより同産業の振興を図るとともに、読書活動の推進をはかることにより、我が国経済社会の健全な発展・国民の生活文化の向上・青少年の健全育成に寄与することを目的とする。

(事業)

第4条 この法人は、前条の目的に資するため、次の事業を行う。

- (1) 出版文化産業及び読書活動に係る生涯学習の推進
- (2) 出版文化産業及び読書活動に関する調査及び研究
- (3) 出版文化産業及び読書活動に関する人材育成
- (4) 出版文化産業及び読書活動に関する情報収集及び提供
- (5) 出版文化産業及び読書活動に関する内外関係機関等との交流及び協力
- (6) 前各号に掲げるもののほか、本財団の目的を達成するために必要な事業

2 前項の事業は、日本全国及び海外において行うものとする。

## 第3章 資産及び会計

(資産の構成)

第5条 この法人の目的である事業を行うために不可欠な財産は、この法人の基本財産とする。

2 基本財産は、この法人の目的を達成するために善良な管理者の注意をもって管

理しなければならず、基本財産の一部を処分しようとするとき及び基本財産から除外しようとするときは、あらかじめ理事会及び評議員会の承認を得なければならない。

(事業年度)

第 6 条 この法人の事業年度は、毎年 4 月 1 日から翌年 3 月 31 日までとする。

(事業報告及び決算)

第 7 条 事業報告書及び決算については、毎事業年度終了後、理事長が次の書類を作成し、監事の監査を受けた上で、理事会の承認を経て、定時評議員会に提出し、第 1 号及び第 2 号の書類についてはその内容を報告し、第 3 号から第 5 号までの書類については承認を受けなければならない。

- (1) 事業報告
  - (2) 事業報告の附属明細書
  - (3) 貸借対照表
  - (4) 損益計算書（正味財産増減計算書）
  - (5) 貸借対照表及び損益計算書（正味財産増減計算書）の附属明細書
- 2 前項の書類のほか、監査報告を主たる事務所に 5 年間備え置くとともに、定款を主たる事務所に備え置くものとする。
- 3 この法人は、剰余金の分配を行うことができない。

#### 第 4 章 評議員

(評議員)

第 8 条 この法人に評議員 10 名以上 15 名以内を置く。

(評議員の選任及び解任)

第 9 条 評議員の選任及び解任は、評議員会の決議をもって行う。

(任 期)

- 第 10 条 評議員の任期は、選任後 4 年以内に終了する事業年度のうち最終のものに関する定時評議員会の終結の時までとする。
- 2 任期満了前に退任した評議員の補欠として選任された評議員の任期は、退任した評議員の任期の満了する時までとする。
  - 3 第 8 条に定める評議員の員数が欠けた場合には、任期の満了又は辞任により退任した評議員は、新たに選任された者が就任するまで、なお評議員としての権利義務を有する。

(評議員に対する報酬)

第 11 条 評議員の報酬は、無報酬とする。

## 第5章 評議員会

### (構成)

第12条 評議員会は、すべての評議員をもって構成する。

### (権限)

第13条 評議員会は、次の事項について決議する。

- (1) 理事及び監事の選任又は解任
- (2) 理事及び監事の報酬等の額
- (3) 貸借対照表及び損益計算書（正味財産増減計算書）並びにこれらの附属明細書の承認
- (4) 評議員に対する報酬等の支給の基準
- (5) 定款の変更
- (6) 残余財産の処分
- (7) 基本財産の処分又は除外の承認
- (8) その他評議員会で決議するものとして法令又はこの定款で定められた事項

### (開催)

第14条 この法人の評議員会は、定時評議員会及び臨時評議員会とする。定時評議員会は、毎事業年度の終了後3ヶ月以内に開催し、臨時評議員会は、必要に応じて開催する。

### (召集)

第15条 評議員会は、法令に別段の定めがある場合を除き、理事会の決議に基づき理事長が召集する。

2 評議員は、理事長に対し、評議員会の目的である事項及び召集の理由を示して、評議員会の招集を請求することができる。

### (決議)

第16条 評議員会の決議は、評議員（決議について特別の利害関係を有する評議員を除く。）の過半数が出席し、その過半数をもって行う。

2 前項の規定にかかわらず、次の決議は、評議員（決議について特別の利害関係を有する評議員を除く。）の3分の2以上に当たる多数を持って行う。

- (1) 監事の解任
- (2) 評議員に対する報酬等の支給の基準
- (3) 定款の変更
- (4) 基本財産の処分又は除外の承認
- (5) その他法令で定められた事項

### (決議の省略)

第17条 理事が、評議員会の目的である事項について提案した場合において、その提案

について、議決に加わることのできる評議員の全員が書面又は電磁的記録により同意の意思表示をしたときは、その提案を可決する旨の評議員会の決議があったものとみなす。

(報告の省略)

第 18 条 理事が、評議員の全員に対し、評議員会に報告すべき事項を通知した場合において、その事項を評議員会に報告することを要しないことについて、評議員の全員が書面又は電磁的記録により同意の意思表示をしたときは、その事項の評議員会への報告があったものとみなす。

(議事録)

第 19 条 評議員会の議事については、法令で定めるところにより議事録を作成し、議長並びに出席評議員及び理事の各 1 名がこれに記名押印するものとする。

## 第 6 章 役員等

(役員)

第 20 条 この法人に次の役員を置く。

- (1) 理事 10 名以上 20 名以内
- (2) 監事 3 名以内
- 2 理事のうち 1 名を理事長とし、4 名以内を副理事長、1 名を専務理事、4 名以内を常務理事、2 名以内を業務執行理事とすることができる。
- 3 前項の理事長をもって、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律上の代表理事とする。

(役員を選任)

第 21 条 理事及び監事は、評議員会の決議によって選任する。

- 2 理事長及び、副理事長、専務理事、常務理事は、理事会の決議によって理事の中から選定する。
- 3 一般社団法人及び一般財団法人に関する法律第 91 条第 1 項第 2 号に定める業務執行理事は理事会の決議によって理事の中から選定し、うち 1 名は専務理事とする。

(理事の職務及び権限)

第 22 条 理事は理事会を構成し、法令及びこの定款で定めるところにより、職務を執行する。

- 2 理事長は、この法人を代表し、法人の業務を執行し、専務理事及びその他の業務執行理事は、理事会において別の定めるところにより、この法人の業務を分担執行する。
- 3 理事長、専務理事及びその他の業務執行理事は、毎事業年度に 4 ヶ月を超える

間隔で2回以上、自己の職務の執行の状況を理事会に報告しなければならない。

(監事の職務及び権限)

- 第23条 監事は、理事の職務の執行を監査し、法令で定めるところにより、監査報告を作成する。
- 2 監事は、いつでも、理事及び使用人に対して事業の報告を求め、この法人の業務及び財産の状況の調査をすることができる。

(役員任期)

- 第24条 理事の任期は、選任後2年以内に終了する事業年度のうち最終のものに関する定時評議員会の終結の時までとする。
- 2 監事の任期は、選任後2年以内に終了する事業年度のうち最終のものに関する定時評議員会の終結の時までとする。
- 3 補欠として選任された理事又は監事の任期は、前任者の任期の満了するときまでとする。
- 4 理事又は監事は、第20条に定める定数に足りなくなるときは、辞任又は任期満了後においても、新たに選任された者が就任するまでは、なお理事又は監事としての権利義務を有する。

(役員改選)

- 第25条 理事及び監事が次のいずれかに該当するときは、評議員会の決議によって解任することができる。
- (1) 職務上の義務に違反し、又は職務を怠ったとき。
- (2) 心身の故障のため、職務の執行に支障があり、又はこれに堪えないとき。

(報酬等)

- 第26条 理事及び監事は、無報酬とする。ただし、常勤の理事及び監事に対しては、評議員会において別に定める総額の範囲内で、評議員会において別に定める報酬等の支給の基準に従って算定した額を、報酬等として支給することができる。

(役員損害賠償責任の免除)

- 第27条 この法人は、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律第198条において準用する同法第114条第1項の規定により、理事又は監事が任務を怠ったことによる損害賠償責任を、法令に規定する額を限度として理事会の決議により免除することができる。

(外部役員責任限定契約)

- 第28条 この法人は、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律第198条において準用する同法第115条第1項の規定により、外部理事又は外部監事との間に、任務を怠ったことによる損害賠償責任の限定契約を締結することができる。
- なお、責任の限度額は、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律第198条

において準用する同法第 113 条第 1 項の規定による最低責任限度額とする。

(顧問)

- 第 29 条 この法人に、顧問 5 人以内を置くことができる。
- 2 顧問は、学識経験者又はこの法人に功労のあった者のうちから、理事会の推薦により、理事長が委嘱する。また解任については理事会において決議する。
- 3 顧問は、この法人の運営に関して理事長の諮問に答え、又は理事長に対して意見を述べる。
- 4 顧問の任期は、選任後 2 年以内に終了する事業年度のうち最終のものに関する定時評議員会の終結の時までとする。
- 5 顧問の報酬は無償とする。
- 6 顧問の選任及び解任は、理事会において決議する。

## 第 7 章 理事会

(構成)

- 第 30 条 理事会は、すべての理事で構成する。

(権限)

- 第 31 条 理事会は、次に掲げる職務を行う。
- (1) この法人の業務執行の決定
- (2) 理事の職務の執行の監督
- (3) 理事長及び業務執行理事の選定及び解職

(召集)

- 第 32 条 理事会は、理事長が招集する。
- 2 理事長が欠けたとき又は理事長に事故があるときは、各理事が理事会を招集する。
- 3 理事会を招集する者は、理事会の日時、場所、目的、その他必要な事項を記載した書面をもって、理事会の日の 1 週間前までに、各理事及び各監事に対してその通知を発しなければならない。
- 4 前項の規定にかかわらず、理事会は、理事及び監事の全員の同意があるときは、召集の手続きを経ることなく開催することができる。

(議長)

- 第 33 条 理事会の議長は、理事長とする。

(決議)

- 第 34 条 理事会の決議は、決議について特別の利害関係を有する理事を除く理事の過半数が出席し、その過半数をもって行う。

- 2 前項の規定にかかわらず、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律第 197 条において準用する同法第 96 条の要件を満たしたときは、理事会の決議があったものとみなす。

(決議の省略)

- 第 35 条 理事が、理事会の決議の目的である事項について提案をした場合において、その提案について、議決に加わることのできる理事全員が書面又は電磁的記録により同意の意思表示をしたときは、その提案を可決する旨の理事会の決議があったものとみなすものとする。ただし、監事が異議を述べたときは、その限りではない。

(報告の省略)

- 第 36 条 理事又は監事が理事及び監事の全員に対し、理事会に報告すべき事項を通知した場合においては、その事項を理事会に報告することを要しない。
- 2 前項の規定は、第 22 条第 3 項の規定による報告には適用しない。

(議事録)

- 第 37 条 理事会の議事については、法令で定めるところにより、議事録を作成する。
- 2 出席した理事長及び監事は、前項の議事録に署名し、又は記名押印する。

## 第 8 章 定款の変更及び解散

(定款の変更)

- 第 38 条 この法人は、評議員会の決議によって定款を変更することができる。
- 2 前項の規定は、この定款の第 3 条、第 4 条及び第 9 条についても適用する。

(解 散)

- 第 39 条 この法人は、基本財産の滅失によるこの法人の目的である事業の成功の不能その他法令で定められた事由により解散する。
- 2 この法人が清算をする場合において有する残余財産は、評議員会の決議を経て、公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律第 5 条第 17 号に掲げる法人又は国若しくは地方公共団体に贈与するものとする。

## 第 9 章 公告の方法

(広告の方法)

- 第 40 条 この法人の公告方法は、主たる事務所の公衆の見やすい場所に掲示する方法とする。

## 第 10 章 事務局

(事務局)

第 41 条 この法人に事務局を置く。事務局の組織及び運営に関して必要な事項は理事会で定める。

## 第 11 章 雑 則

(委 任)

第 42 条 この定款に定めるもののほか、この法人の運営に必要な事項は、理事会の議決を経て、理事長が別に定める。

### 附 則

- 1 この定款は、一般社団法人及び一般財団法人に関する法律及び公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律の施行に伴う関係法律の整備等に関する法律第 121 条第 1 項において読み替えて準用する同法第 106 条第 1 項に定める一般法人の設立の登記の日から施行する。
- 2 一般社団法人及び一般財団法人に関する法律及び公益社団法人及び公益財団法人の認定等に関する法律の施行に伴う関係法律の整備等に関する法律第 121 条第 1 項において読み替えて準用する同法第 106 条第 1 項に定める特例民法法人の解散の登記と一般法人の設立の登記を行ったときは、第 6 条の規定にかかわらず、解散の登記の日の前日を末日とし、設立の登記の日を事業年度の開始日とする。
- 3 この法人の設立当初の事業年度は、第 6 条の規定にかかわらず、この法人の成立の日から平成 25 年 3 月 31 日までとする。
- 4 この法人の最初の理事長は肥田美代子とする。
- 5 この法人の最初の評議員は、次に掲げる者とする。

秋田貞美  
柳楽節雄  
井上一夫  
今村正樹  
関谷幸一  
高納勝寿  
清水康史  
増田義和  
大塚 茂  
鈴木一行  
鹿谷史明  
岩渕 徹  
溝口明秀

伊藤富士男  
大橋一弘  
坂井宏先  
斎藤健司  
齊藤隆巳  
伊藤 聡  
谷川直人  
加藤真由美  
金田 徹  
岩本幸子  
和田年正  
森岡忠弘  
外山義朗

山去賢二  
土屋正三  
川島孝文  
筒井正博  
江崎直利  
田江泰彦  
片岡 隆  
小泉忠男  
亀井忠雄  
石川博史  
北島義斉  
大湊 満  
濱田博信

定款変更履歴

令和元（2019）年8月30日	第8条	一部変更
令和2（2020）年7月31日	第8条	一部変更
令和2（2020）年7月31日	第20条1項	一部変更
令和3（2021）年3月25日	第20条1項および 第20条2項	一部変更

禁無断転載

2021年7月

発行 一般財団法人 出版文化産業振興財団  
東京都千代田区神田神保町2丁目2番地30

電話 03(5211)7282



